

美作市国民健康保険

データヘルス計画

平成30年3月

美作市

【 目 次 】

第1章	計画の概要	1
第2章	基本方針	2
第3章	現状分析と課題	11
第4章	分析結果から見えた課題と 今後の取り組み	18
第5章	その他	21

第1章 計画の概要

1. 計画の目的

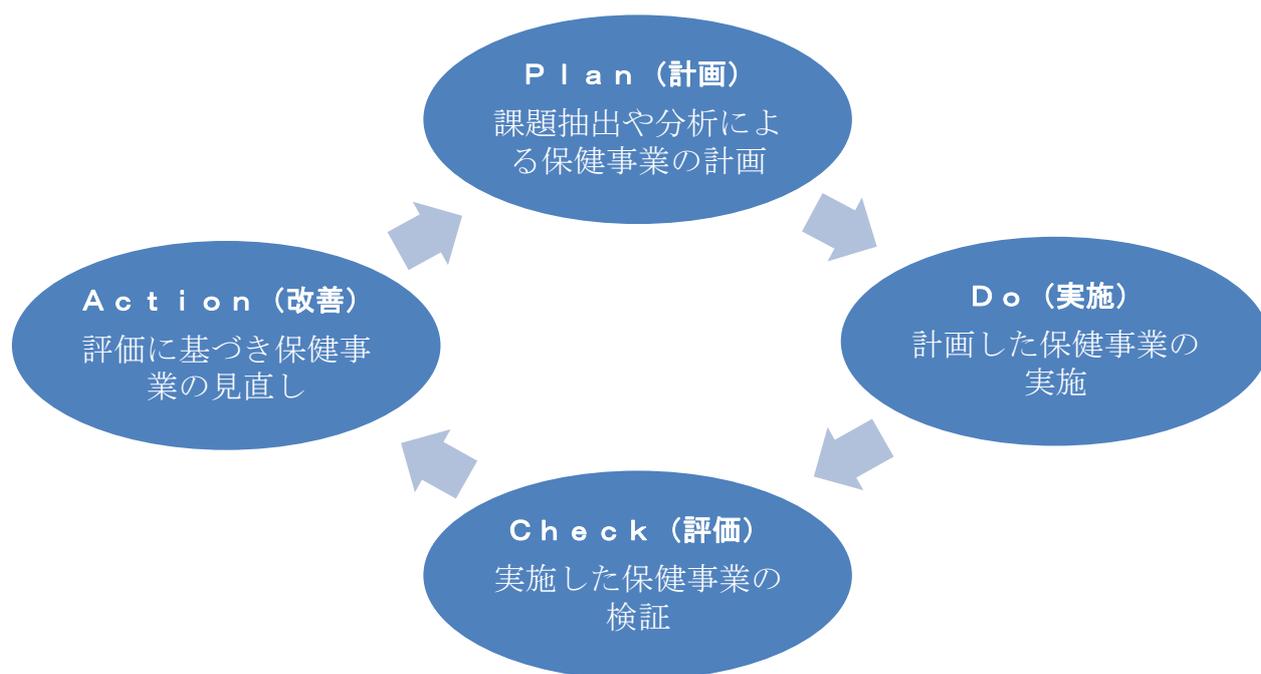
日本再興戦略（平成25年6月14日閣議決定）において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として『データヘルス計画』の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」としている。

これにより、国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針（平成16年厚生労働省告示第307号）の一部が改正され、保険者は健康・医療情報を活用して保健事業の実施計画（データヘルス計画）を策定し、保健事業の実施及び評価を行い、被保険者の健康の維持・増進を図ることを目的とする。データヘルス計画に基づくPDCAサイクルに沿った保健事業については、毎年度、効果の測定及び評価を実施し、必要に応じ事業内容の見直しを行うこととしている。

2. データヘルス計画とは

健康・医療情報を活用し、健康状態や健康課題を客観的な指標を用いて分析を行い、健康課題を明確にし目標値を設定する。このデータヘルス計画に基づきPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を実施し、評価、改善を毎年度、実施するものである。

◇ データヘルス計画に基づく保健事業のPDCAサイクル ◇



Plan（計画）

これまでの保健事業の振り返りとデータ分析による現状把握に基づき、加入者の健康課題を明確にした上で保健事業を企画します。

Do（実施）

費用対効果の観点を導入することが重要である。そのためには、高リスク者だけを対象とするのではなく、集団の全体最適を目指すこと、言い換えれば、加入者全体に効率的に健康づくりを実施することが大切である。保健事業は、患者に至らない「未病者」が対象集団となることから、医療費だけでなく生産性の維持・向上の視点も重要になります。

Check（評価）

評価に当たっては、計画策定時に評価指標を設定しておくことが必要である。また、対象を明確にし、取組の前後の比較や参加しなかった群等との比較に基づく評価が大切です。短期での指標と、中長期での指標を設定し評価します。

Act（改善）

評価結果に基づき事業の改善を図るが、保健事業への参加率が低い状況の背景に加入者の意識の醸成が不十分であったと考えられる場合には、健診結果に基づく情報提供を徹底する。参加の促進に問題があると考えられる場合には、事業を実施するタイミングを見直す、健診受診後に参加への動線をつくるといった改善を図る工夫が必要である。メタボリックシンドローム該当者の割合が減らない理由として、新たにメタボリックシンドロームとなる者が多いことが挙げられる場合には、プログラムの適用対象の設定を引き下げる等、メタボ層への新規の流入を予防する取組を試みることを有用であります。

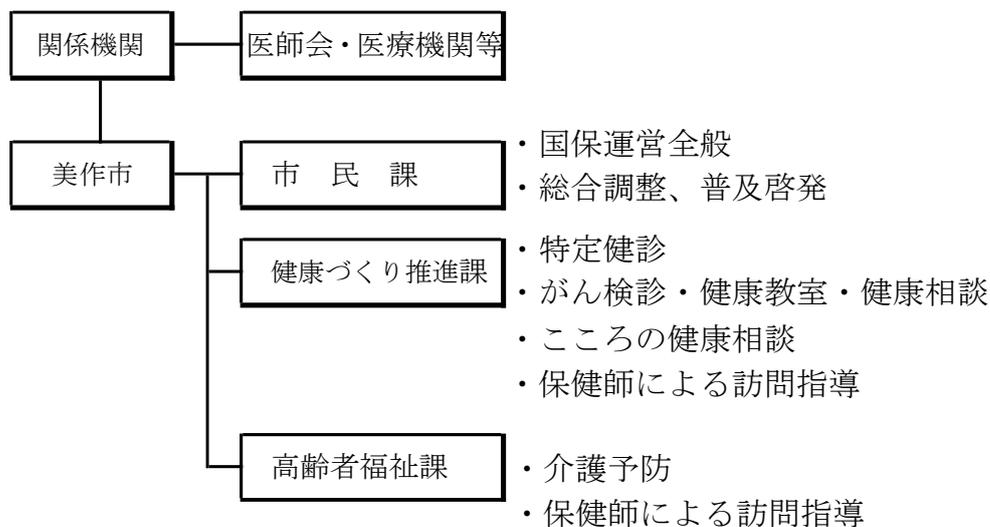
計画期間は、平成30年度から平成35年度までとします。

3. 基本方針

データヘルス計画では、短期的に取り組むべき対策と、中長期的に取り組むべき対策について、それぞれの段階にあった事業を行うことを計画する。目標とする成果を達成するために、以下の基本方針でデータヘルス計画を策定します。

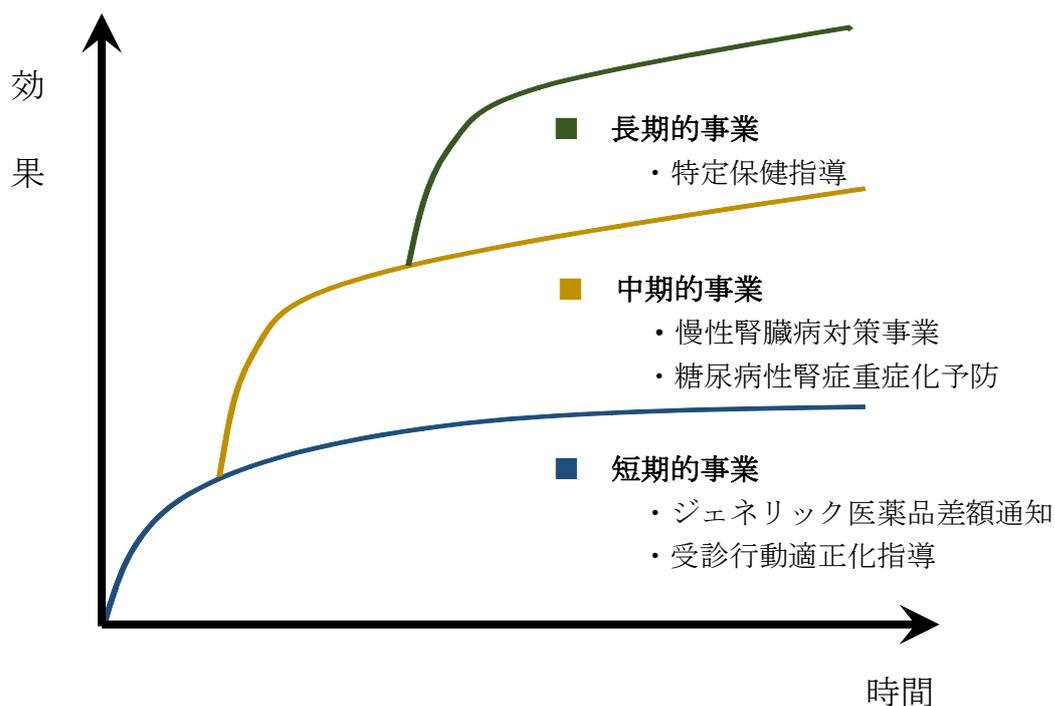
1. 潜在する課題を確認するため、疾病ごとの医療費比較、高額レセプトの発生状況や発生元となる疾病の把握を行い、課題を明確にします。
2. 明確となった課題より「短期的な対策」・「中長期的な対策」を選択する。費用対効果の見込める集団を特定し、PDCAサイクルを意識した継続的な事業を実施します。
3. データヘルス計画書には、実施事業に対する明確な目標を設定し明確に記載する。またこの目標を達成することのできる効果的な実施方法を検討し明示する。目標に対する客観的な効果測定が必要であることから、事業実施後の効果測定方法についても記載することとします。

4. データヘルスの推進体制



事業には、即効性があるが効果額が小さい短期的事業と、即効性はないが将来の大きな医療費削減につながる中・長期的な事業があります。

下図は代表的な保健事業の組み合わせである。これら事業を美作市国民健康保険の実情に合わせて効率良く実施します。



5. 保険者の特性把握

(1) 基本情報

本市の平成 28 年度人口は、27,934 人である。高齢化率(65 歳以上)は 38.9%、岡山県 28.7%と比較すると約 1.4 倍、国 26.6%と比較すると約 1.5 倍である。

国民健康保険被保険者数は、6,811 人で、市の人口に占める国民健康保険加入率は 24.4%である。国民健康保険被保険者平均年齢は 56.4 歳である。

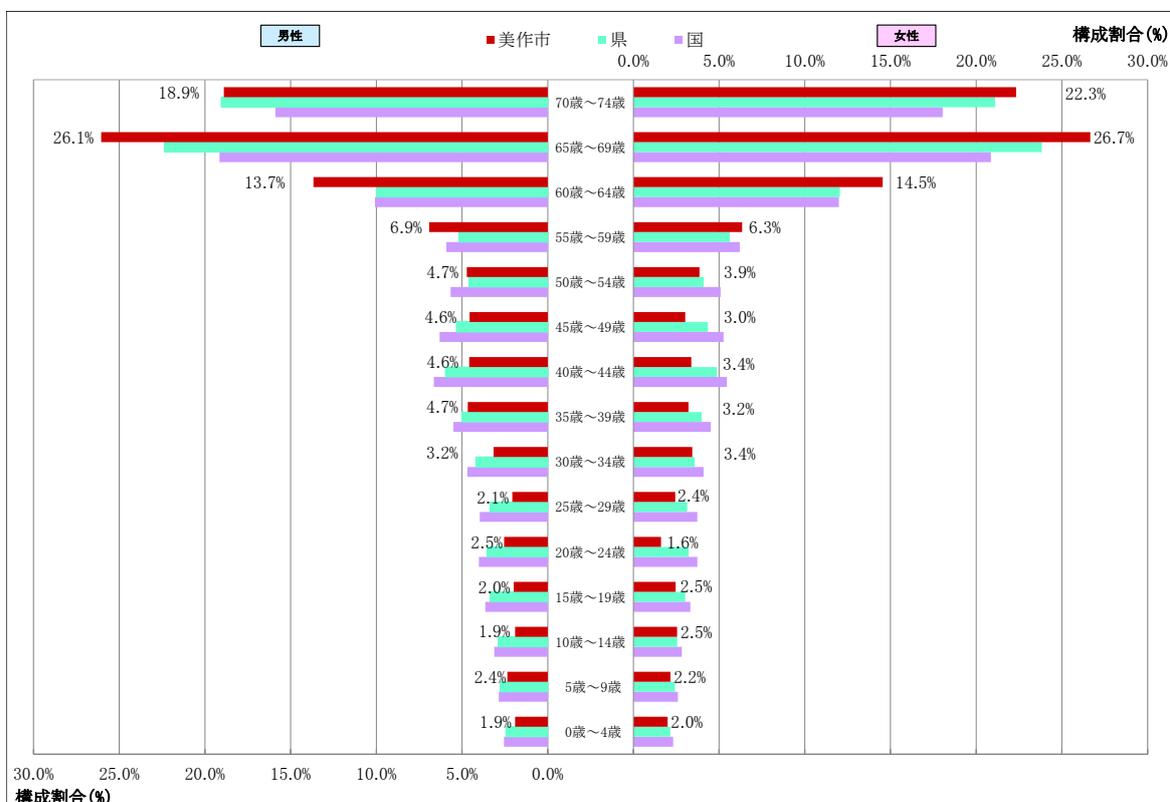
①人口構成概要(H28 年度(累計))

	人口総数(人)	高齢化率 (65 歳以上)	国保被保険者 数(人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)	出生率	死亡率
美作市	27,934	38.9%	6,811	24.4%	56.4	5.6%	20.1%
県	1,886,906	28.7%	444,129	23.5%	53.1	8.3%	11.4%
同規模	33,322	32.8%	8,443	25.3%	54.5	6.6%	14.2%
国	125,640,987	26.6%	31,761,575	25.8%	51.2	8.0%	10.3%

※「県」はけ岡山県を指す。以下すべてにおいて同様である。

出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

②男女別・年齢階層別被保険者数構成割合ピラミッド(平成 28 年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

(2) 医療費等の状況

本市の医療費基礎情報を以下に示す。

①医療基礎情報(H28年度(累計))

医療項目	美作市	県	国
千人当たり			
病院数	0.4	0.4	0.3
診療所数	3.9	3.6	3.0
病床数	42.4	63.7	46.8
医師数	5.2	12.6	9.2
外来患者数	736.5	718.2	668.1
入院患者数	27.2	22.6	18.2
受診率	763.8	740.8	686.3
一件当たり医療費(円)	41,840	38,580	35,330
一般(円)	42,170	38,580	35,270
退職(円)	34,180	38,640	37,860
後期(円)	0	0	0
外来			
外来費用の割合	55.8%	57.6%	60.1%
外来受診率	736.5	718.2	668.1
一件当たり医療費(円)	24,210	22,930	21,820
一人当たり医療費(円)	17,830	16,470	14,580
一日当たり医療費(円)	15,930	14,390	13,910
一件当たり受診回数	1.5	1.6	1.6
入院			
入院費用の割合	44.2%	42.4%	39.9%
入院率	27.2	22.6	18.2
一件当たり医療費(円)	518,690	535,920	531,780
一人当たり医療費(円)	14,120	12,110	9,670
一日当たり医療費(円)	31,580	34,650	34,030
一件当たり在院日数	16.4	15.5	15.6

出典:国保データベース(KDB)システム「地域全体像の把握」

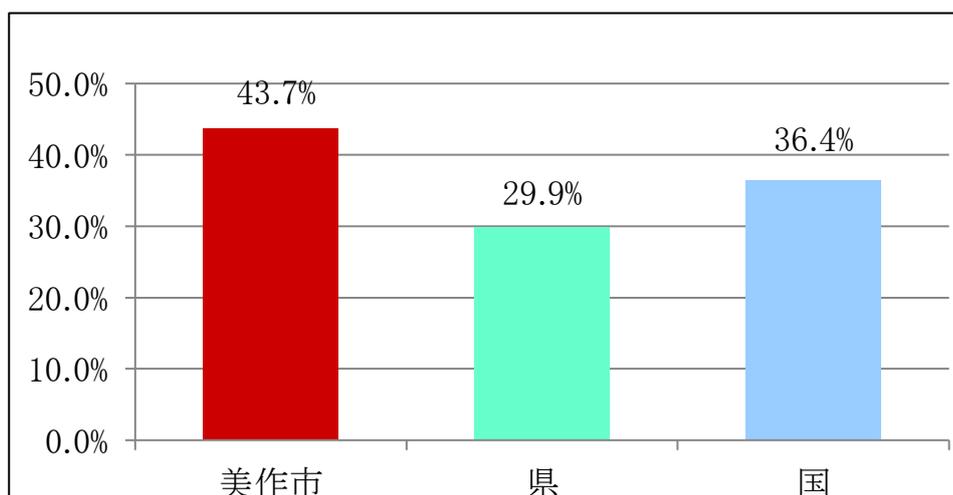
(3) 特定健康診査受診状況及び特定保健指導実施状況

本市の平成 28 年度における、40～74 歳の特定健康診査受診率、特定保健指導実施率を以下に示す。

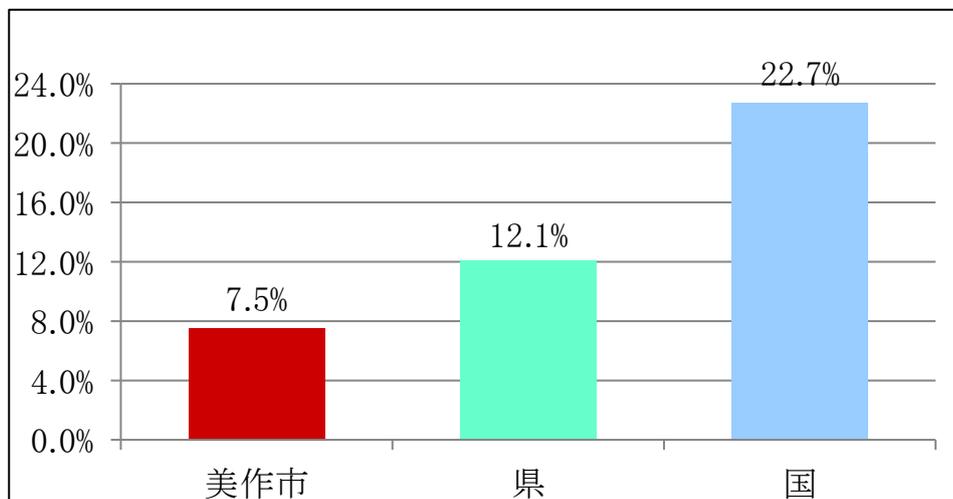
① 特定健康診査受診、特定保健指導状況(累計)

	特定健診受診率	特定保健指導 実施率
美作市	43.7%	7.5%
県	29.9%	12.1%
国	36.4%	22.7%

② 特定健診受診率(H28 年度)



③ 特定保健指導実施率



④問診票から見た生活習慣の状況

本市の平成 28 年度における特定健診問診票の状況を以下に示します。

特定健診問診票の状況（平成 28 年度）

		美作市	県	国
		割合	割合	割合
服薬	高血圧症	36.9%	31.7%	33.6%
	糖尿病	10.8%	7.1%	7.5%
	脂質異常症	24.2%	24.2%	23.6%
既往歴	脳卒中	3.2%	3.3%	3.3%
	心臓病	7.1%	5.0%	5.5%
	腎不全	1.0%	0.5%	0.5%
	貧血	8.7%	10.9%	10.2%
喫煙		16.6%	12.2%	14.2%
20 歳時体重から 10kg 以上増加		29.1%	32.0%	32.1%
1 回 30 分以上の運動習慣なし		61.3%	59.7%	58.8%
1 日 1 時間以上運動なし		49.4%	54.1%	47.0%
歩行速度遅い		60.1%	55.1%	50.3%
1 年間で体重増減 3kg 以上		16.1%	18.0%	19.5%
食事速度	食べる速度が速い	26.1%	27.2%	26.0%
	食べる速度が普通	64.8%	64.0%	65.6%
	食べる速度が遅い	9.1%	8.8%	8.4%
週 3 回以上就寝前夕食		9.7%	12.7%	15.5%
週 3 回以上夕食後間食		12.1%	12.7%	11.9%
週 3 回以上朝食を抜く		5.5%	6.4%	8.7%
飲酒頻度	毎日飲酒	25.0%	25.3%	25.6%
	時々飲酒	17.3%	18.2%	22.1%
	飲まない	57.7%	56.5%	52.3%
一日飲酒量	1 合未満	65.1%	72.1%	64.0%
	1～2 合	22.9%	18.8%	23.9%
	2～3 合	9.9%	7.2%	9.3%
	3 合以上	2.0%	1.9%	21.1%
睡眠不足		23.0%	28.0%	30.7%
生活習慣改善	改善意欲なし	35.8%	29.2%	27.3%
	改善意欲あり	26.1%	28.2%	13.2%
	改善意欲ありかつ始めている	9.6%	12.2%	8.1%
	取り組み済み 6 ヶ月未満	6.7%	8.0%	20.8%
	取り組み済み 6 ヶ月以上	21.9%	22.4%	59.3%
保健指導利用しない		70.9%	60.1%	58.3%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域全体像の把握」

④特定健診の結果から見た有所見者の状況

本市の平成 28 年度における特定健診有所見者の状況を下記に示します。

特定健診有所見者の状況(平成 28 年度)

		美作市	県	国
		割合	割合	割合
基準値超割合	メタボ割合	19.5%	17.2%	17.3%
	腹囲	31.9%	31.7%	31.5%
	BMI	5.3%	4.5%	4.7%
	血糖	0.7%	0.7%	0.7%
	血圧	6.7%	7.4%	7.4%
	脂質	2.2%	2.6%	2.6%
	血糖・血圧	3.1%	2.7%	2.7%
	血圧・脂質	7.8%	8.6%	0.9%
	血糖・血圧・脂質	7.5%	5.3%	8.4%
	初回受診率	14.3%	17.0%	15.7%
	受診勧奨者率	62.8%	58.0%	56.1%
	受診勧奨者医療機関受診率	57.2%	54.0%	51.5%
	受診勧奨者医療機関非受診率	5.6%	4.0%	4.5%
	未治療者率	7.6%	5.6%	6.1%

出典:国保データベース(KDB)システム「地域全体像の把握」

有所見者の状況から見られる本市の主な特徴は以下の通りです。

- ・メタボ割合は県と比較して**2.0%**、国と比較して**2.5%**高くなっています。
- ・腹囲は県と比較して**3.0%**、国と比較して**3.3%**高くなっています。
- ・血糖のみは県と比較して**0.4%**、国と比較して**0.5%**高くなっています。
- ・血圧のみは県・国と比較して**1.1%**高くなっています。
- ・血糖・血圧の複数の有所見者は県と比較して**1.1%**、国と比較して**1.3%**高くなっています。
- ・血糖・血圧・脂質の複数の有所見者は県・国と比較して**1.4%**高くなっています。

(4) 介護保険の状況

本市の介護保険認定率及び給付費等の状況を以下に示す。

介護保険認定率、給付費等の状況(H28年度(累計))

区分	美作市	県	同規模	国
認定率	24.3%	23.4%	20.4%	20.7%
認定者数(人)	2,684	115,389	529,235	5,751,982
第1号(65歳以上)	2,645	113,085	518,066	5,602,383
第2号(40～64歳)	39	2,304	11,169	149,599
一件当たり給付費(円)				
給付費	68,939	60,734	66,450	58,761
要支援1	10,762	10,767	10,731	10,916
要支援2	16,830	16,651	16,703	16,550
要介護1	41,316	40,896	43,040	39,036
要介護2	53,109	51,502	54,931	49,419
要介護3	92,015	84,484	89,599	79,970
要介護4	140,197	115,762	121,721	105,493
要介護5	171,257	138,022	145,679	121,184

要介護(支援)認定者の疾病別有病状況(H28年度
(累計))

区分		美作市	順位	県	順位	国	順位
認定者数(人)		2,684		115,389		5,751,982	
糖尿病	実人数(人)	524	7	27,217	7	1,241,024	7
	有病率	19.3%		23.3%		21.4%	
高血圧症	実人数(人)	1,593	2	66,412	3	2,865,466	2
	有病率	58.2%		57.0%		49.7%	
脂質異常症	実人数(人)	795	5	40,327	5	1,586,963	5
	有病率	29.1%		34.5%		27.3%	
心臓病	実人数(人)	1,811	1	76,317	1	3,261,576	1
	有病率	66.1%		65.6%		56.7%	
脳疾患	実人数(人)	629	6	34,166	6	1,455,985	6
	有病率	23.4%		29.6%		25.4%	
悪性新生物	実人数(人)	234	8	13,624	8	569,967	8
	有病率	9.3%		11.6%		9.8%	
筋・骨格	実人数(人)	1,535	3	66,790	2	2,813,795	3
	有病率	57.1%		57.5%		48.9%	
精神	実人数(人)	1,029	4	48,779	4	1,963,213	4
	有病率	37.6%		41.7%		33.8%	

(5) 死因の状況

本市の主たる死因とその割合を示す。

主たる死因とその割合(H28年度)

疾病項目	人数(人)	美作市	県	国
悪性新生物	109	43.3%	46.9%	49.0%
心臓病	82	32.5%	27.5%	26.4%
脳疾患	42	16.7%	17.1%	15.9%
自殺	3	1.2%	2.9%	3.5%
腎不全	15	6.0%	3.6%	3.4%
糖尿病	1	0.4%	1.9%	1.9%
合計	252			

II 現状分析と課題

1. 医療費状況の把握

(1) 基礎統計

当医療費統計は、美作市国民健康保険における、平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)の入院(DPC を含む)、入院外・調剤レセプトを対象とし分析する。被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は以下の通りである。被保険者数は平均 7,779 人、レセプト件数は平均 8,877 件、患者数は平均 3,754 人となった。ま患者一人当たりの医療費は平均 57,390 円となった。

基礎統計

		平成 28 年 4 月	平成 28 年 5 月	平成 28 年 6 月	平成 28 年 7 月	平成 28 年 8 月	平成 28 年 9 月	平成 28 年 10 月	
A	被保険者数(人)	7,971	7,856	7,835	7,806	7,783	7,774	7,769	
B	レセプト 件数(件)	入院外	5,124	4,911	5,149	5,115	4,984	4,901	5,062
		入院	167	171	181	169	187	175	194
		調剤	3,875	3,681	3,861	3,815	3,722	3,656	3,805
		合計	9,166	8,763	9,191	9,099	8,893	8,732	9,061
C	医療費(円) ※	204,614,880	204,903,650	205,119,220	217,908,950	222,613,930	206,637,340	225,928,480	
D	患者数(人) ※	3,896	3,724	3,854	3,823	3,781	3,703	3,777	
C/A	被保険者一人当たりの 医療費(円)	25,670	26,082	26,180	27,916	28,603	26,581	29,081	
C/B	レセプト一件当たりの 医療費(円)	22,323	23,383	22,317	23,949	25,032	23,664	24,934	
C/D	患者一人当たりの 医療費(円)	52,519	55,022	53,222	56,999	58,877	55,803	59,817	
B/A	受診率(%)	115.0%	111.5%	117.3%	116.6%	114.3%	112.3%	116.6%	
D/A	有病率(%)	48.9%	47.4%	49.2%	49.0%	48.6%	47.6%	48.6%	

		平成 28 年 11 月	平成 28 年 12 月	平成 29 年 1 月	平成 29 年 2 月	平成 29 年 3 月	12 カ月平均	12 カ月合計	
A	被保険者数(人)	7,708	7,722	7,738	7,693	7,689	7,779		
B	レセプト 件数 (件)	入院外	4,880	5,020	4,677	4,660	4,993	4,956	59,476
		入院	200	175	172	170	165	177	2,126
		調剤	3,706	3,838	3,568	3,543	3,847	3,743	44,917
		合計	8,786	9,033	8,417	8,373	9,005	8,877	106,519
C	医療費(円) ※	232,313,880	235,215,850	211,384,550	194,641,870	224,032,860	215,442,955	2,585,315,460	
D	患者数(人) ※	3,752	3,755	3,614	3,618	3,751	3,754	45,048	
C/A	被保険者一人当たりの 医療費(円)	30,139	30,460	27,318	25,301	29,137	27,697		
C/B	レセプト一件当たりの 医療費(円)	26,441	26,040	25,114	23,246	24,879	24,271		
C/D	患者一人当たりの 医療費(円)	61,917	62,641	58,490	53,798	59,726	57,390		
B/A	受診率(%)	114.0%	117.0%	108.8%	108.8%	117.1%	114.1%		
D/A	有病率(%)	48.7%	48.6%	46.7%	47.0%	48.8%	48.3%		

データ化範囲(分析対象)…入院(DPC を含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)。

資格確認日…各月、1 日でも資格があれば分析対象としている。11

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために 10 倍にして表示。

※患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

2. 高額レセプトの件数及び要因

(1) 高額レセプトの件数及び割合

発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、以下の通り集計した。高額レセプトは月間平均69件発生しており、レセプト件数全体の0.8%を占める。高額レセプトの医療費は月間平均6,963万円程度となり、医療費全体の32.3%を占める。

高額レセプト件数及び割合

		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月
A	レセプト件数(件)	9,166	8,763	9,191	9,099	8,893	8,732	9,061
B	高額レセプト件数(件)	59	65	59	61	72	66	76
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.6%	0.7%	0.6%	0.7%	0.8%	0.8%	0.8%
C	医療費(円) ※	204,614,880	204,903,650	205,119,220	217,908,950	222,613,930	206,637,340	225,928,480
D	高額レセプトの医療費(円) ※	58,545,710	68,786,090	54,389,710	67,659,880	73,347,950	64,083,150	74,490,290
D/C	金額構成比(%)	28.6%	33.6%	26.5%	31.0%	32.9%	31.0%	33.0%

高額レセプト件数及び割合

		平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数(件)	8,786	9,033	8,417	8,373	9,005	8,877	106,519
B	高額レセプト件数(件)	75	81	76	64	71	69	825
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	0.9%	0.9%	0.9%	0.8%	0.8%	0.8%	
C	医療費(円) ※	232,313,880	235,215,850	211,384,550	194,641,870	224,032,860	215,442,955	2,585,315,460
D	高額レセプトの医療費(円) ※	84,070,350	87,951,030	70,781,980	58,661,370	72,742,630	69,625,845	835,510,140
D/C	金額構成比(%)	36.2%	37.4%	33.5%	30.1%	32.5%	32.3%	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…データ化範囲(分析対象)全体での医療費算出。

※高額レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

(2)高額レセプトの年齢階層別統計

高額レセプトの年齢階層別医療費、年齢階層別患者数、年齢階層別レセプト件数を以下に示す。

高額(5万点以上)レセプト 年齢階層別医療費

年齢階層	入院外(円)	入院(円)	総計(円)	構成比(%)
0歳～4歳	0	12,588,460	12,588,460	1.5%
5歳～9歳	0	0	0	0.0%
10歳～14歳	1,446,180	0	1,446,180	0.2%
15歳～19歳	0	4,243,420	4,243,420	0.5%
20歳～24歳	0	614,900	614,900	0.1%
25歳～29歳	0	10,584,660	10,584,660	1.3%
30歳～34歳	0	9,963,910	9,963,910	1.2%
35歳～39歳	0	5,165,880	5,165,880	0.6%
40歳～44歳	549,290	10,311,810	10,861,100	1.3%
45歳～49歳	0	20,370,080	20,370,080	2.4%
50歳～54歳	1,532,180	22,395,340	23,927,520	2.9%
55歳～59歳	6,045,800	60,777,580	66,823,380	8.0%
60歳～64歳	1,682,000	87,373,330	89,055,330	10.7%
65歳～69歳	51,640,260	234,230,510	285,870,770	34.2%
70歳～	12,468,840	281,525,710	293,994,550	35.2%
合計	75,364,550	760,145,590	835,510,140	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

高額(5万点以上)レセプト 年齢階層別患者数

年齢階層	入院外(人)	入院(人)	入院外および入院(人)	構成比(%)
0歳～4歳	0	5	5	1.3%
5歳～9歳	0	0	0	0.0%
10歳～14歳	1	0	1	0.3%
15歳～19歳	0	3	3	0.8%
20歳～24歳	0	1	1	0.3%
25歳～29歳	0	6	6	1.5%
30歳～34歳	0	4	4	1.0%
35歳～39歳	0	5	5	1.3%
40歳～44歳	1	10	11	2.8%
45歳～49歳	0	11	11	2.8%
50歳～54歳	1	12	12	3.0%
55歳～59歳	2	22	22	5.5%
60歳～64歳	2	37	39	9.8%
65歳～69歳	19	117	129	32.3%
70歳～	6	147	150	37.6%
合計	32	380	399	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

入院外と入院で重複する患者がいるので総計は一致しない。

高額(5万点以上)レセプト 年齢階層別レセプト件数

年齢階層	入院外(件)	入院(件)	入院外および入院(件)	構成比(%)
0歳～4歳	0	10	10	1.2%
5歳～9歳	0	0	0	0.0%
10歳～14歳	2	0	2	0.2%
15歳～19歳	0	4	4	0.5%
20歳～24歳	0	1	1	0.1%
25歳～29歳	0	17	17	2.1%
30歳～34歳	0	15	15	1.8%
35歳～39歳	0	7	7	0.8%
40歳～44歳	1	15	16	1.9%
45歳～49歳	0	24	24	2.9%
50歳～54歳	3	24	27	3.3%
55歳～59歳	4	55	59	7.2%
60歳～64歳	2	86	88	10.7%
65歳～69歳	58	209	267	32.4%
70歳～	14	274	288	34.9%
合計	84	741	825	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

(3)高額レセプト発生患者の疾病傾向

高額レセプト発生患者の疾病傾向を以下の通り示す。高額レセプト発生患者の分析対象期間の全レセプトを医療費分解後、最も医療費がかかっている疾病を主要傷病名と定義し、対象者の全医療費を集計した。患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、「分類外」「骨の密度及び構造の障害」「てんかん」等となり、患者数が多い疾病は、「その他の悪性新生物<腫瘍>」「その他の心疾患」「骨折」等である。

高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	医療費(円) ※			患者一人 当たりの医 療費(円) ※
				入院	入院外	合計	
1	9999	分類外	骨盤膿瘍	7,799,760	0	7,799,760	7,799,760
2	1309	骨の密度及び構造の障害	脛骨偽関節症, 骨粗鬆症	14,598,000	192,360	14,790,360	7,395,180
3	0603	てんかん	てんかん	7,338,520	0	7,338,520	7,338,520
4	1601	妊娠及び胎児発育に関連する障害	極低出生体重児	5,651,320	1,341,010	6,992,330	6,992,330
5	0302	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	心サルコイドーシス, 特発性血小板減少性紫斑病, 発熱性好中球減少症	14,943,820	5,330,000	20,273,820	6,757,940
6	0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	脳性麻痺	6,643,110	0	6,643,110	6,643,110
7	1402	腎不全	慢性腎不全, 末期腎不全, 急性腎不全	36,237,100	41,779,620	78,016,720	6,001,286
8	0105	ウイルス性肝炎	C型慢性肝炎	942,790	15,305,980	16,248,770	5,416,257
9	0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌, 直腸S状部結腸癌	25,633,220	26,371,220	52,004,440	4,727,676
10	0205	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	上葉肺癌, 下葉肺癌, 肺癌	30,483,580	26,747,640	57,231,220	4,402,402
11	1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	外傷性くも膜下出血・頭蓋内に達する開放創合併なし, 外傷性腹腔内出血, 外傷性慢性硬膜下血腫	12,307,560	735,720	13,043,280	4,347,760
12	0404	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	低身長症, カルニチン欠乏症, 脱水症	9,319,900	3,334,160	12,654,060	4,218,020
13	0905	脳内出血	被殻出血, 脳出血, 視床出血	23,869,090	1,435,670	25,304,760	4,217,460
14	0606	その他の神経系の疾患	筋萎縮性側索硬化症, 重症筋無力症, 進行性核上性麻痺	23,355,430	4,355,370	27,710,800	3,958,686
15	1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	肩腱板断裂, 人工股関節のゆるみ, 頸髄損傷	40,912,400	3,912,710	44,825,110	3,735,426
16	0903	その他の心疾患	慢性心不全, 心房細動, 発作性心房細動	75,346,500	13,675,220	89,021,720	3,709,238
17	0904	くも膜下出血	くも膜下出血, 前交通動脈瘤破裂によるくも膜下出血	10,386,470	618,360	11,004,830	3,668,277
18	1800	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	嚥下障害, 経口摂取困難, 運動器不安定症	13,682,050	913,390	14,595,440	3,648,860
19	0109	その他の感染症及び寄生虫症	敗血症性ショック, MRSA感染症	6,299,170	919,610	7,218,780	3,609,390
20	0209	白血病	慢性骨髄性白血病, 急性骨髄性白血病	7,325,260	6,263,440	13,588,700	3,397,175

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

高額(5万点以上)レセプトの要因となる疾病(患者数順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	医療費(円) ※			患者一人当 たりの医療 費(円) ※
				入院	入院外	合計	
1	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	膵頭部癌, 前立腺癌, 腎癌	78,010,460	39,746,300	117,756,760	3,182,615
2	0903	その他の心疾患	慢性心不全, 心房細動, 発作性心房細動	75,346,500	13,675,220	89,021,720	3,709,238
3	1901	骨折	大腿骨頸部骨折, 寛骨臼骨折, 大腿骨骨幹部骨折	41,860,550	7,277,070	49,137,620	2,136,418
4	0211	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	壁内子宮平滑筋腫, 卵巣のう腫, 後頭蓋窩髄膜腫	24,406,440	5,997,580	30,404,020	2,026,935
4	0902	虚血性心疾患	労作性狭心症, 不安定狭心症, 急性前壁心筋梗塞	34,121,340	5,281,360	39,402,700	2,626,847
6	0704	その他の眼及び付属器の疾患	網膜前膜, 正常眼圧緑内障, 黄斑下出血	8,936,600	7,813,610	16,750,210	1,196,444
6	1113	その他の消化器系の疾患	絞扼性イレウス, 癒着性イレウス, 小腸イレウス	18,671,110	4,066,630	22,737,740	1,624,124
8	0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	胃体部癌, 幽門前庭部癌, 胃前庭部癌	26,780,390	8,523,050	35,303,440	2,715,649
8	0205	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	上葉肺癌, 下葉肺癌, 肺癌	30,483,580	26,747,640	57,231,220	4,402,402
8	1402	腎不全	慢性腎不全, 末期腎不全, 急性腎不全	36,237,100	41,779,620	78,016,720	6,001,286
11	0503	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症, 破瓜型統合失調症	35,071,760	2,445,500	37,517,260	3,126,438
11	1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	肩腱板断裂, 人工股関節のゆるみ, 頸髄損傷	40,912,400	3,912,710	44,825,110	3,735,426
13	0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌, 直腸S状結腸癌	25,633,220	26,371,220	52,004,440	4,727,676
13	1302	関節症	続発性股関節症, 一側性原発性股関節症, 一側性原発性膝関節症	23,414,480	3,930,230	27,344,710	2,485,883
15	0906	脳梗塞	心原性脳塞栓症, 脳梗塞, ラクナ梗塞	19,075,090	2,510,960	21,586,050	2,398,450
15	1011	その他の呼吸器系の疾患	誤嚥性肺炎, 間質性肺炎, 続発性気胸	20,339,340	2,906,500	23,245,840	2,582,871
17	0606	その他の神経系の疾患	筋萎縮性側索硬化症, 重症筋無力症, 進行性核上性麻痺	23,355,430	4,355,370	27,710,800	3,958,686
17	1303	脊椎障害(脊椎症を含む)	腰部脊柱管狭窄症, 頸椎後縦靭帯骨化症, 頸椎症性脊髄症	15,045,430	3,174,640	18,220,070	2,602,867
19	0204	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	肝細胞癌, 胆管細胞癌	14,161,170	1,886,120	16,047,290	2,674,548
19	0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳房上内側部乳癌, 乳房上外側部乳癌, 乳癌	6,760,450	3,432,990	10,193,440	1,698,907

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

(3) 疾病別医療費

①大分類による疾病別医療費統計

(i) 美作市国民健康保険全体

疾病項目毎に医療費、レセプト件数、患者数を算出した。「新生物<腫瘍>」が医療費合計の 15.3%を占めている。「循環器系の疾患」は医療費合計の 15.1%、「内分泌、栄養及び代謝疾患」は医療費合計の 9.9%と高い割合を占めている。次いで「消化器系の疾患」も医療費合計の 9.6%を占め、高い水準となっている。患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、「周産期に発生した病態」「精神及び行動の障害」「新生物<腫瘍>」「循環器系の疾患」等である。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	順位	患者数 (人) ※	順位	患者一人当たりの医療費 (円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	71,483,804	2.8%	12	10,716	10	2,286	6	31,270	16
II. 新生物<腫瘍>	392,686,259	15.3%	1	10,093	12	2,015	9	194,882	3
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	33,248,806	1.3%	15	4,314	15	978	14	33,997	15
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	252,686,828	9.9%	3	47,042	1	3,775	2	66,937	10
V. 精神及び行動の障害	186,611,824	7.3%	7	9,768	13	841	15	221,893	2
VI. 神経系の疾患	120,672,611	4.7%	9	19,171	6	1,622	12	74,397	9
VII. 眼及び付属器の疾患	103,714,655	4.1%	11	12,592	7	1,998	10	51,909	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	8,032,238	0.3%	18	2,804	17	661	16	12,152	21
IX. 循環器系の疾患	385,333,943	15.1%	2	45,502	3	3,266	4	117,983	4
X. 呼吸器系の疾患	129,253,433	5.0%	8	21,361	5	3,315	3	38,990	13
X I. 消化器系の疾患 ※	246,172,213	9.6%	4	46,822	2	4,141	1	59,448	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	41,743,428	1.6%	14	11,293	8	2,163	7	19,299	20
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	204,711,658	8.0%	5	26,229	4	2,730	5	74,986	8
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	187,443,293	7.3%	6	11,182	9	2,140	8	87,590	5
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	3,568,297	0.1%	19	101	20	44	20	81,098	6
X VI. 周産期に発生した病態 ※	9,406,207	0.4%	17	17	21	9	21	1,045,134	1
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	3,201,555	0.1%	20	353	18	115	18	27,840	18
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	54,936,123	2.1%	13	10,271	11	1,972	11	27,858	17
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	111,515,934	4.4%	10	5,519	14	1,459	13	76,433	7
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	11,727,595	0.5%	16	4,169	16	563	17	20,831	19
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0		0		0	
分類外	2,055,097	0.1%	21	267	19	53	19	38,775	14
合計	2,560,205,800			105,131		6,455		396,624	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)。

資格確認日…各月、1 日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

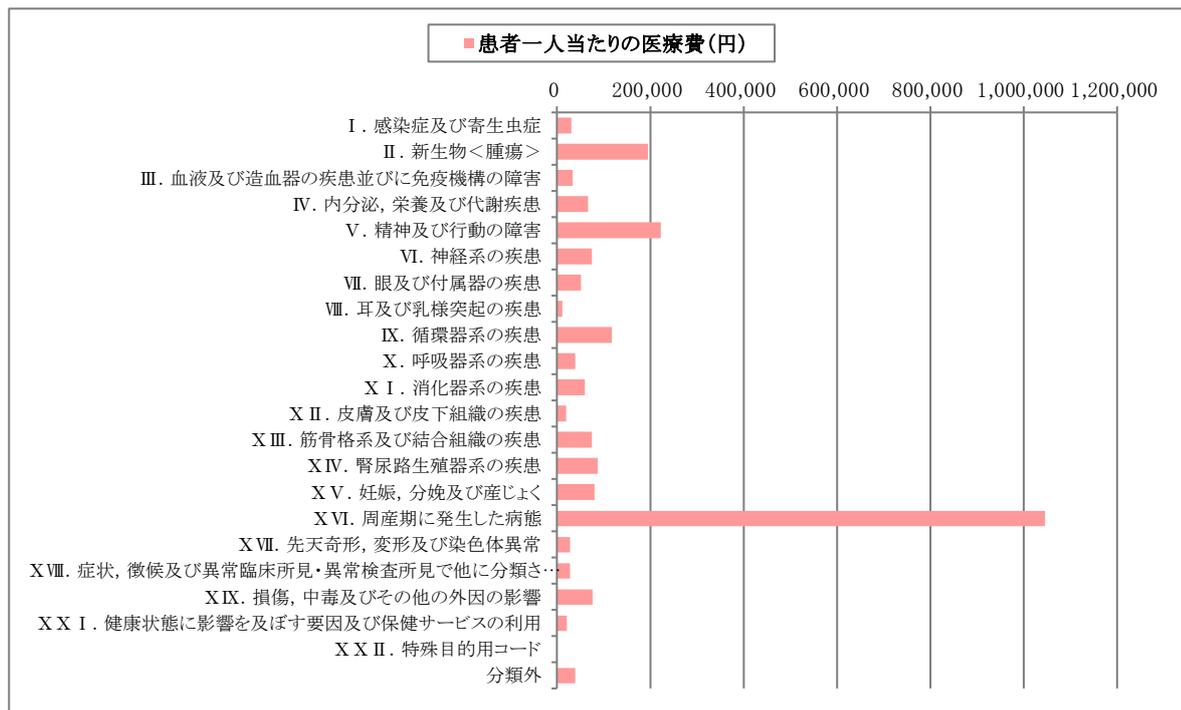
※周産期に発生した病態…ABO 因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠 22 週から出生後 7 日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

患者 1 人当たりの医療費



データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...各月資格を確認して集計。

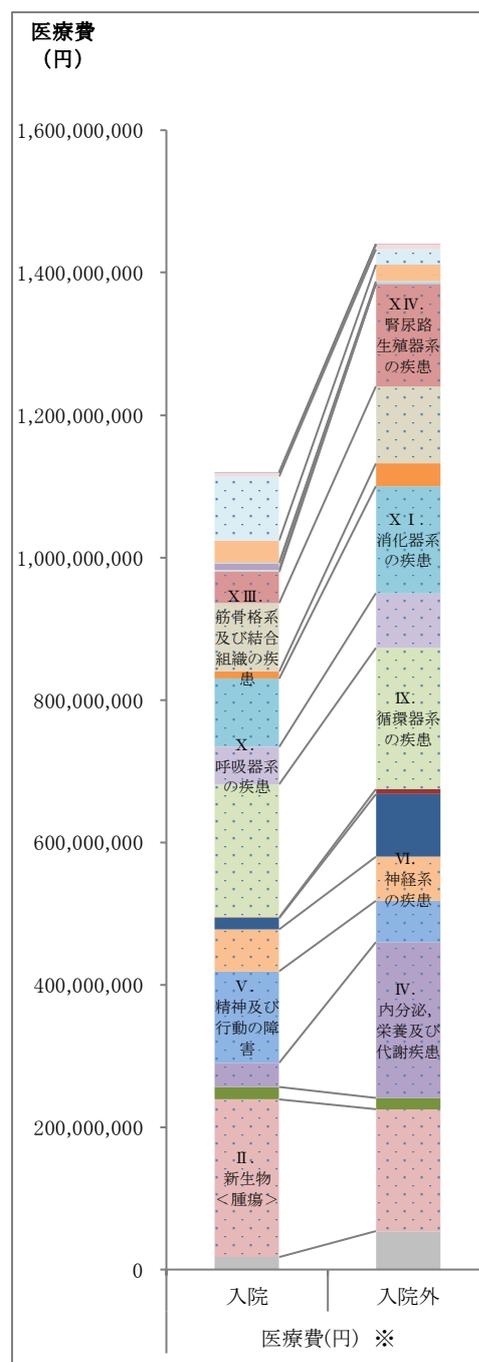
株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患...歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

(ii) 入院・入院外比較

美作市国民健康保険における、疾病別医療費統計を入院・入院外別に示す。

疾病分類(大分類)	医療費(円) ※	
	入院	入院外
I. 感染症及び寄生虫症	17,490,511	53,993,293
II. 新生物<腫瘍>	221,463,216	171,223,043
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	17,453,597	15,795,209
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	33,930,065	218,756,763
V. 精神及び行動の障害	128,589,917	58,021,907
VI. 神経系の疾患	58,759,287	61,913,323
VII. 眼及び付属器の疾患	15,835,233	87,879,422
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,011,858	7,020,380
IX. 循環器系の疾患	186,894,240	198,439,703
X. 呼吸器系の疾患	52,491,190	76,762,242
X I. 消化器系の疾患 ※	95,805,844	150,366,370
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	10,015,019	31,728,408
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	96,270,656	108,441,002
X IV. 腎尿路生殖系系の疾患	43,517,475	143,925,818
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	2,959,457	608,840
X VI. 周産期に発生した病態 ※	9,389,175	17,033
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	546,649	2,654,906
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	31,576,588	23,359,535
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	89,733,093	21,782,841
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	4,701,951	7,025,645
X X II. 特殊目的用コード	0	0
分類外	1,573,340	481,757
合計	1,120,008,360	1,440,197,440



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、「男性」においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

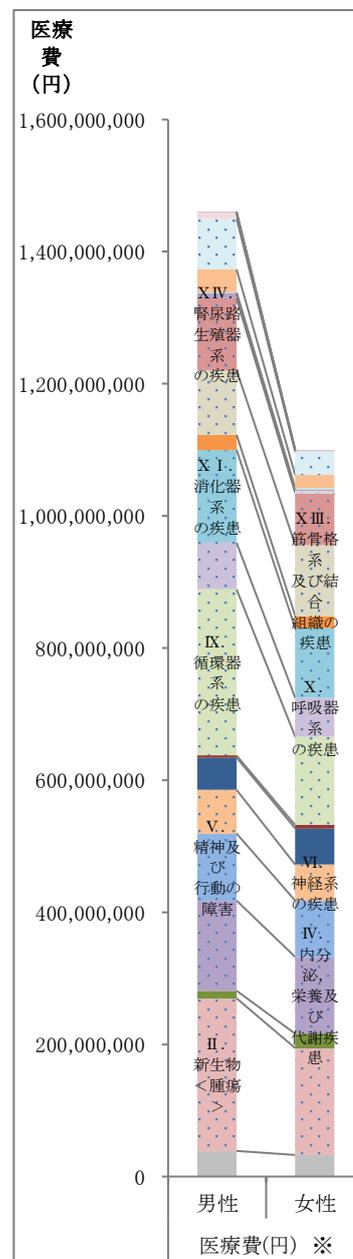
※医療費…大分類の疾病分類毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

(iii) 男性・女性比較

美作市国民健康保険における、疾病別医療費を男女別に示す。

大分類による疾病別医療費統計

疾病分類(大分類)	医療費(円) ※	
	男性	女性
I. 感染症及び寄生虫症	38,820,640	32,663,164
II. 新生物<腫瘍>	231,001,906	161,684,353
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	11,451,967	21,796,839
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	136,476,704	116,210,124
V. 精神及び行動の障害	101,407,336	85,204,488
VI. 神経系の疾患	66,138,367	54,534,244
VII. 眼及び付属器の疾患	48,927,763	54,786,891
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	2,995,578	5,036,660
IX. 循環器系の疾患	251,571,158	133,762,786
X. 呼吸器系の疾患	70,560,007	58,693,425
X I. 消化器系の疾患 ※	140,829,166	105,343,047
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	22,736,104	19,007,324
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	97,493,064	107,218,594
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	109,065,760	78,377,533
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	0	3,568,297
X VI. 周産期に発生した病態 ※	7,802,480	1,603,727
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	727,869	2,473,686
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	35,216,246	19,719,876
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	76,633,504	34,882,430
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	9,062,448	2,665,147
X X II. 特殊目的用コード	0	0
分類外	1,803,972	251,125
合計	1,460,722,040	1,099,483,760



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、「男性」においても医療費が発生する可能性がある。

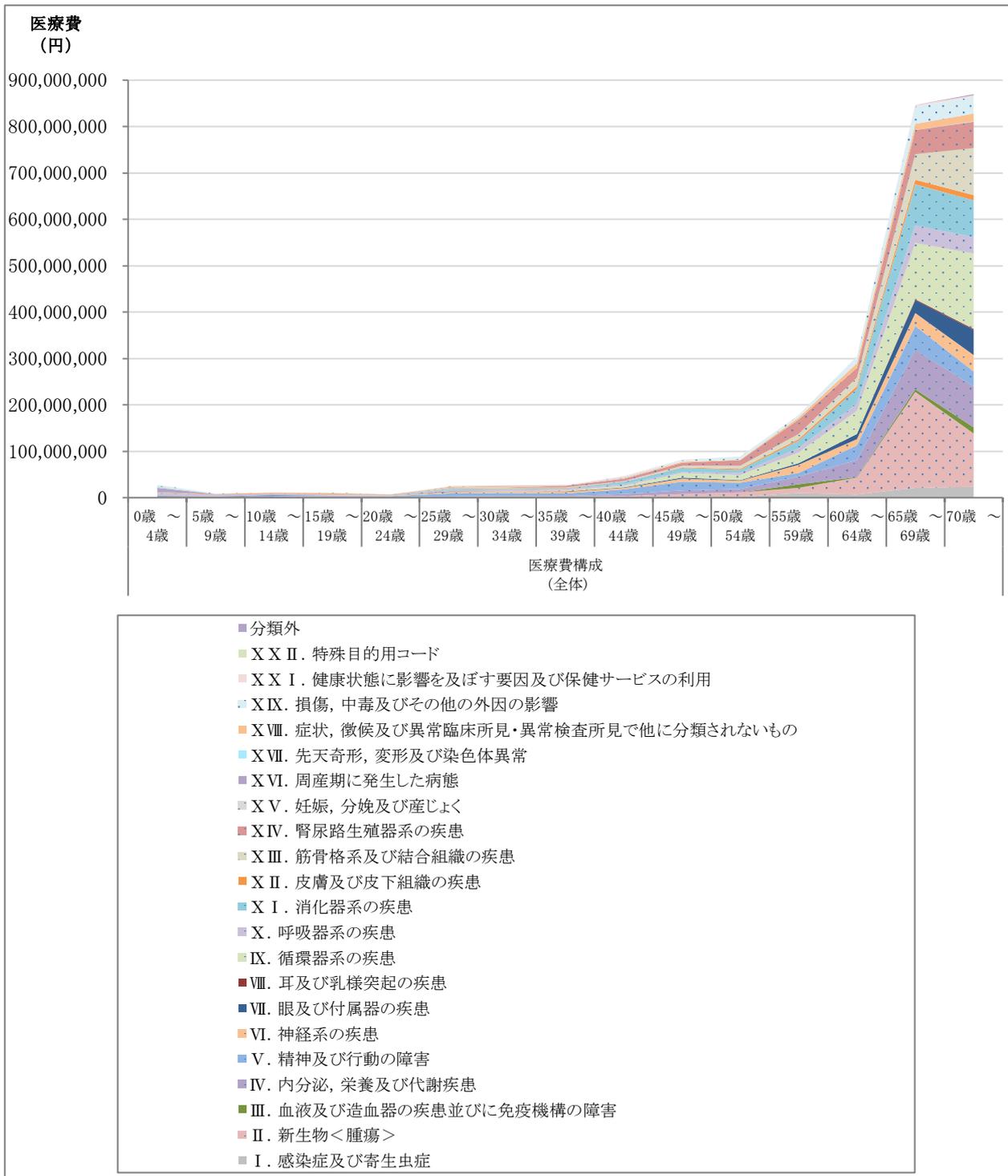
※周産期に発生した病態…ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病分類毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。

そのため他統計と一致しない。

【】年齢階層化比較

美作市国民健康保険における、疾病別医療費構成を年齢階層別に示す。



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

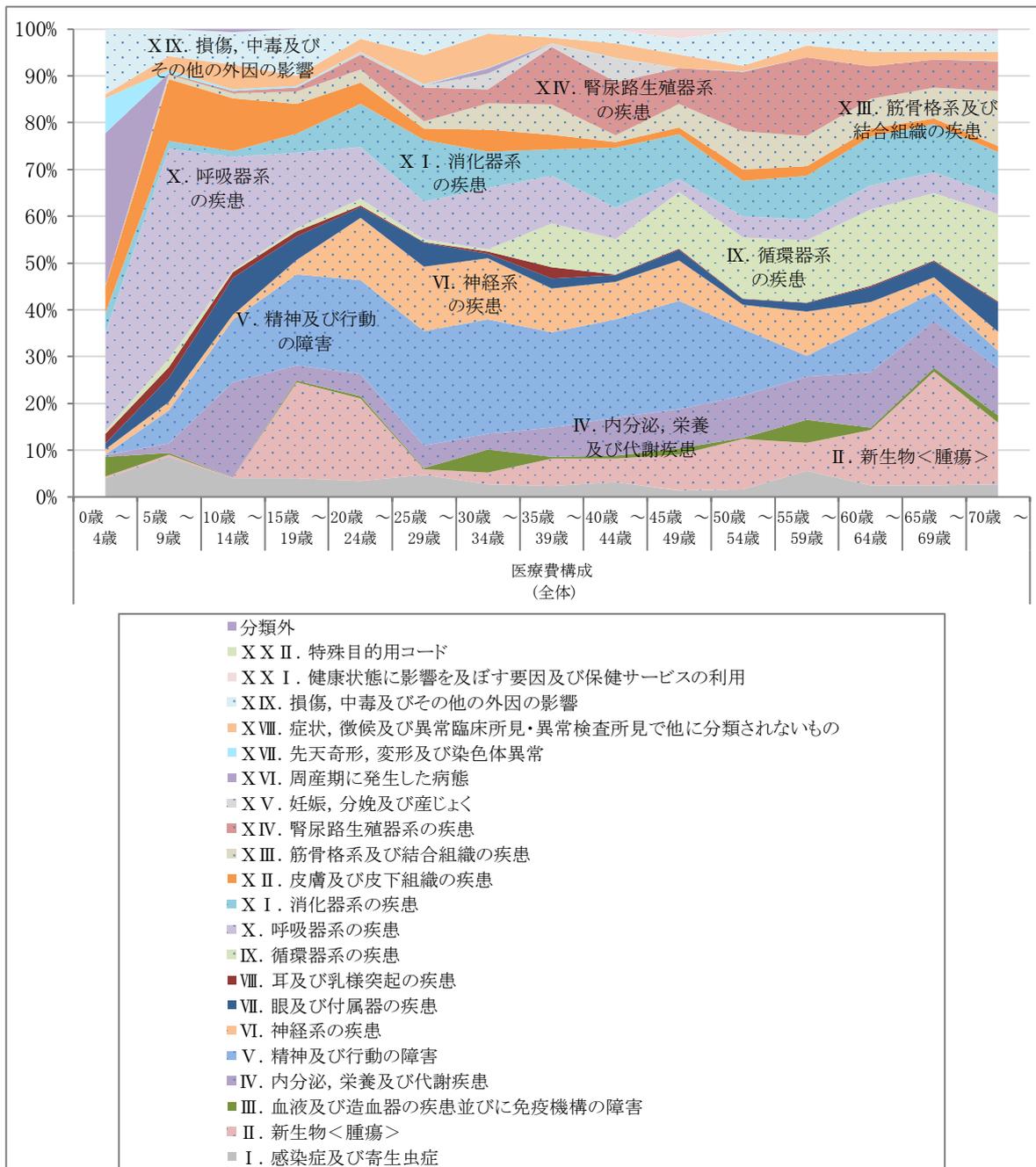
対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

年齢階層化別医療費構成【全体】



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

美作市国民健康保険における疾病別医療費構成を年齢階層別に示す。

若年層では「呼吸器系の疾患」、中年層では「精神及び行動の障害」、高年層では「循環器系の疾患」「新生物<腫瘍>」が上位を占める。

年齢階層別 年齢×性別(全体)

年齢階層	1	2	3	4	5
0歳～4歳	XVI. 周産期に発生した病態	X. 呼吸器系の疾患	XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	XVII. 先天奇形、変形及び染色体異常	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患
5歳～9歳	X. 呼吸器系の疾患	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	I. 感染症及び寄生虫症	V. 精神及び行動の障害	XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響
10歳～14歳	X. 呼吸器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	V. 精神及び行動の障害	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	VII. 眼及び付属器の疾患
15歳～19歳	II. 新生物<腫瘍>	V. 精神及び行動の障害	X. 呼吸器系の疾患	XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患
20歳～24歳	V. 精神及び行動の障害	II. 新生物<腫瘍>	VI. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XI. 消化器系の疾患
25歳～29歳	V. 精神及び行動の障害	VI. 神経系の疾患	XI. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患
30歳～34歳	V. 精神及び行動の障害	VI. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XI. 消化器系の疾患	XVIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
35歳～39歳	V. 精神及び行動の障害	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	VI. 神経系の疾患	IX. 循環器系の疾患
40歳～44歳	V. 精神及び行動の障害	XI. 消化器系の疾患	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	VI. 神経系の疾患
45歳～49歳	V. 精神及び行動の障害	IX. 循環器系の疾患	XI. 消化器系の疾患	VI. 神経系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
50歳～54歳	V. 精神及び行動の障害	IX. 循環器系の疾患	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
55歳～59歳	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	VI. 神経系の疾患	XI. 消化器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
60歳～64歳	IX. 循環器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	II. 新生物<腫瘍>	XI. 消化器系の疾患	V. 精神及び行動の障害
65歳～69歳	II. 新生物<腫瘍>	IX. 循環器系の疾患	XI. 消化器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患
70歳～	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XI. 消化器系の疾患

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

美作市国民健康保険の男性における、疾病別医療費構成を年齢階層別に示す。

年齢階層別 年齢×性別(男性)

年齢階層	1	2	3	4	5
0歳～4歳	XVI. 周産期に発生した病態	XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	X. 呼吸器系の疾患	III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	XI. 消化器系の疾患
5歳～9歳	X. 呼吸器系の疾患	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	V. 精神及び行動の障害	I. 感染症及び寄生虫症	XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響
10歳～14歳	X. 呼吸器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	I. 感染症及び寄生虫症
15歳～19歳	X. 呼吸器系の疾患	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	XI. 消化器系の疾患	XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	VII. 眼及び付属器の疾患
20歳～24歳	V. 精神及び行動の障害	II. 新生物<腫瘍>	XI. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患
25歳～29歳	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	XI. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	I. 感染症及び寄生虫症
30歳～34歳	V. 精神及び行動の障害	VI. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XVIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	XI. 消化器系の疾患
35歳～39歳	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	VI. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
40歳～44歳	V. 精神及び行動の障害	XI. 消化器系の疾患	VI. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	IX. 循環器系の疾患
45歳～49歳	V. 精神及び行動の障害	IX. 循環器系の疾患	VI. 神経系の疾患	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	II. 新生物<腫瘍>
50歳～54歳	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	V. 精神及び行動の障害	XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響
55歳～59歳	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	VI. 神経系の疾患	IX. 循環器系の疾患	XI. 消化器系の疾患	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患
60歳～64歳	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	V. 精神及び行動の障害	XI. 消化器系の疾患
65歳～69歳	II. 新生物<腫瘍>	IX. 循環器系の疾患	XI. 消化器系の疾患	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	XIV. 腎尿路生殖器系の疾患
70歳～	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	XI. 消化器系の疾患

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

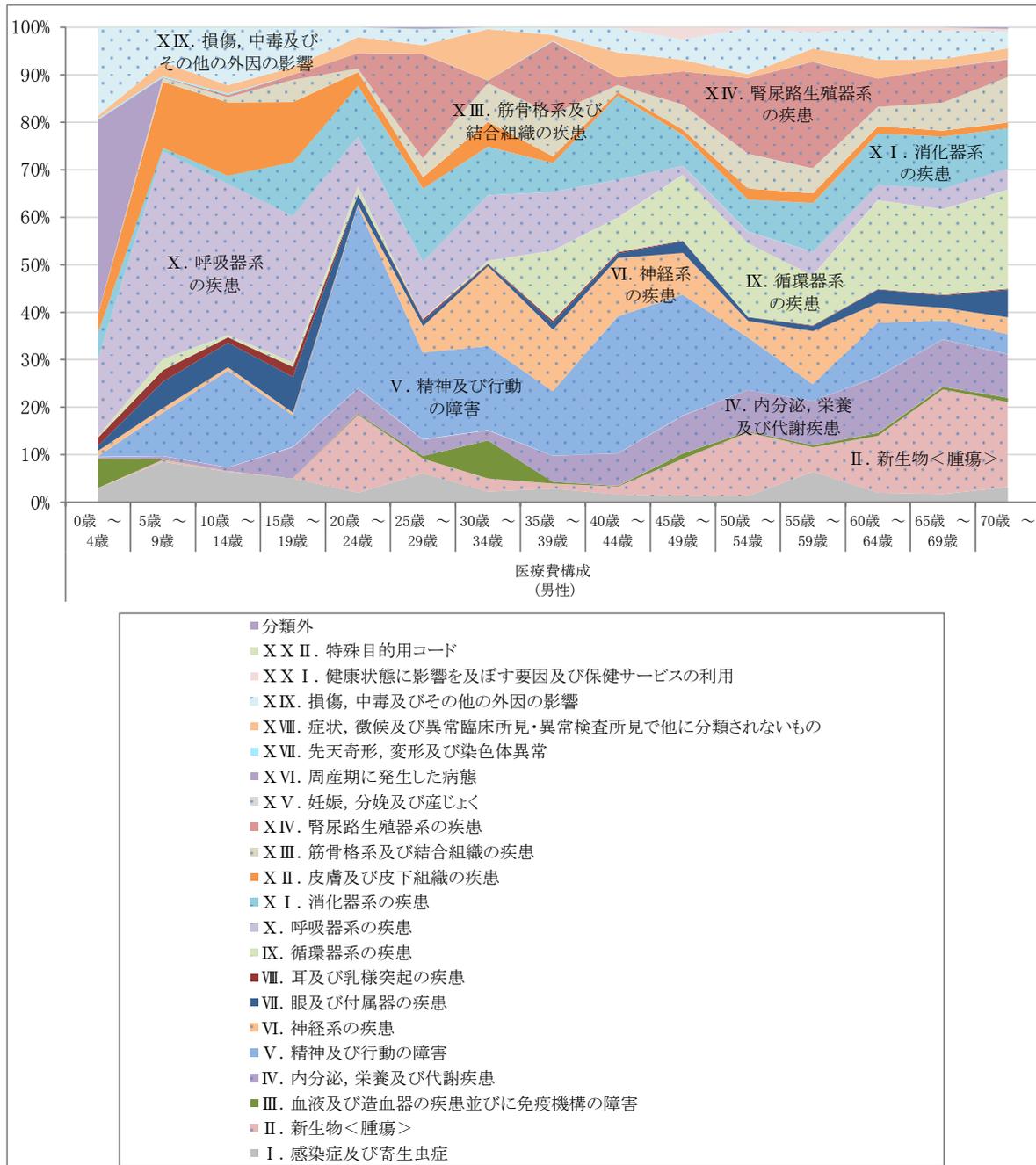
対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

年齢階層別医療費構成(男性)



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)。

資格確認日…各月、1 日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

美作市国民健康保険における疾病別医療費構成を年齢階層別に示す。

若年層では「呼吸器系の疾患」、中年層では「精神及び行動の障害」、高年層では「循環器系の疾患」「新生物<腫瘍>」が上位を占める。

年齢階層別医療費 大分類上位5疾病(男性)

年齢階層	1	2	3	4	5
0歳～4歳	XVI. 周産期に発生した病態	XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X. 呼吸器系の疾患	III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	XI. 消化器系の疾患
5歳～9歳	X. 呼吸器系の疾患	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	V. 精神及び行動の障害	I. 感染症及び寄生虫症	XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響
10歳～14歳	X. 呼吸器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	I. 感染症及び寄生虫症
15歳～19歳	X. 呼吸器系の疾患	XII. 皮膚及び皮下組織の疾患	XI. 消化器系の疾患	XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	VII. 眼及び付属器の疾患
20歳～24歳	V. 精神及び行動の障害	II. 新生物<腫瘍>	XI. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
25歳～29歳	XIV. 腎尿路生殖系系の疾患	V. 精神及び行動の障害	XI. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	I. 感染症及び寄生虫症
30歳～34歳	V. 精神及び行動の障害	VI. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	XVIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	XI. 消化器系の疾患
35歳～39歳	XIV. 腎尿路生殖系系の疾患	IX. 循環器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	VI. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
40歳～44歳	V. 精神及び行動の障害	XI. 消化器系の疾患	VI. 神経系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	IX. 循環器系の疾患
45歳～49歳	V. 精神及び行動の障害	IX. 循環器系の疾患	VI. 神経系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	II. 新生物<腫瘍>
50歳～54歳	XIV. 腎尿路生殖系系の疾患	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	V. 精神及び行動の障害	XIX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響
55歳～59歳	XIV. 腎尿路生殖系系の疾患	VI. 神経系の疾患	IX. 循環器系の疾患	XI. 消化器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
60歳～64歳	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	V. 精神及び行動の障害	XI. 消化器系の疾患
65歳～69歳	II. 新生物<腫瘍>	IX. 循環器系の疾患	XI. 消化器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XIV. 腎尿路生殖系系の疾患
70歳～	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	XI. 消化器系の疾患

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

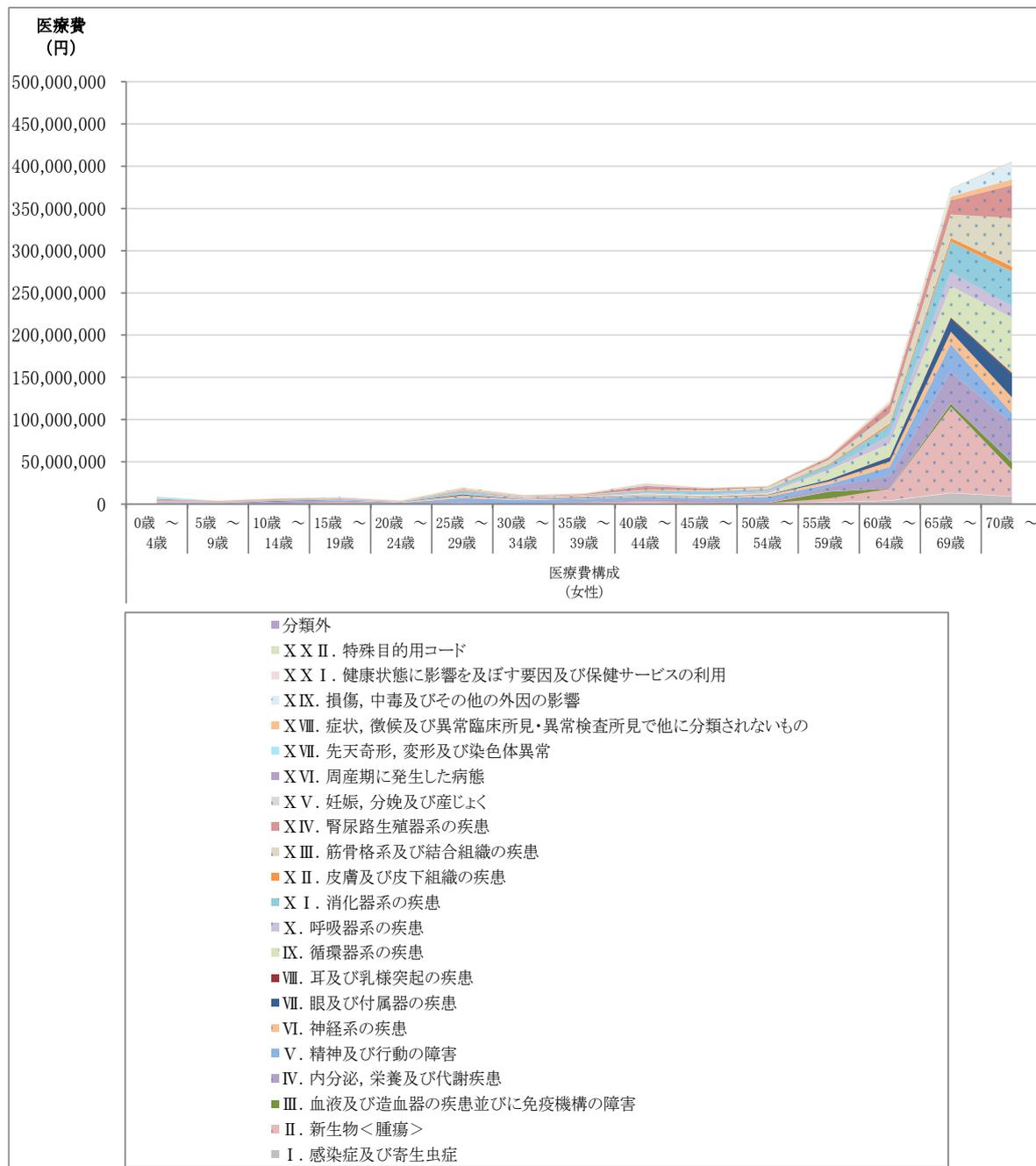
対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライズン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

年齢階層別医療費(女性)



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

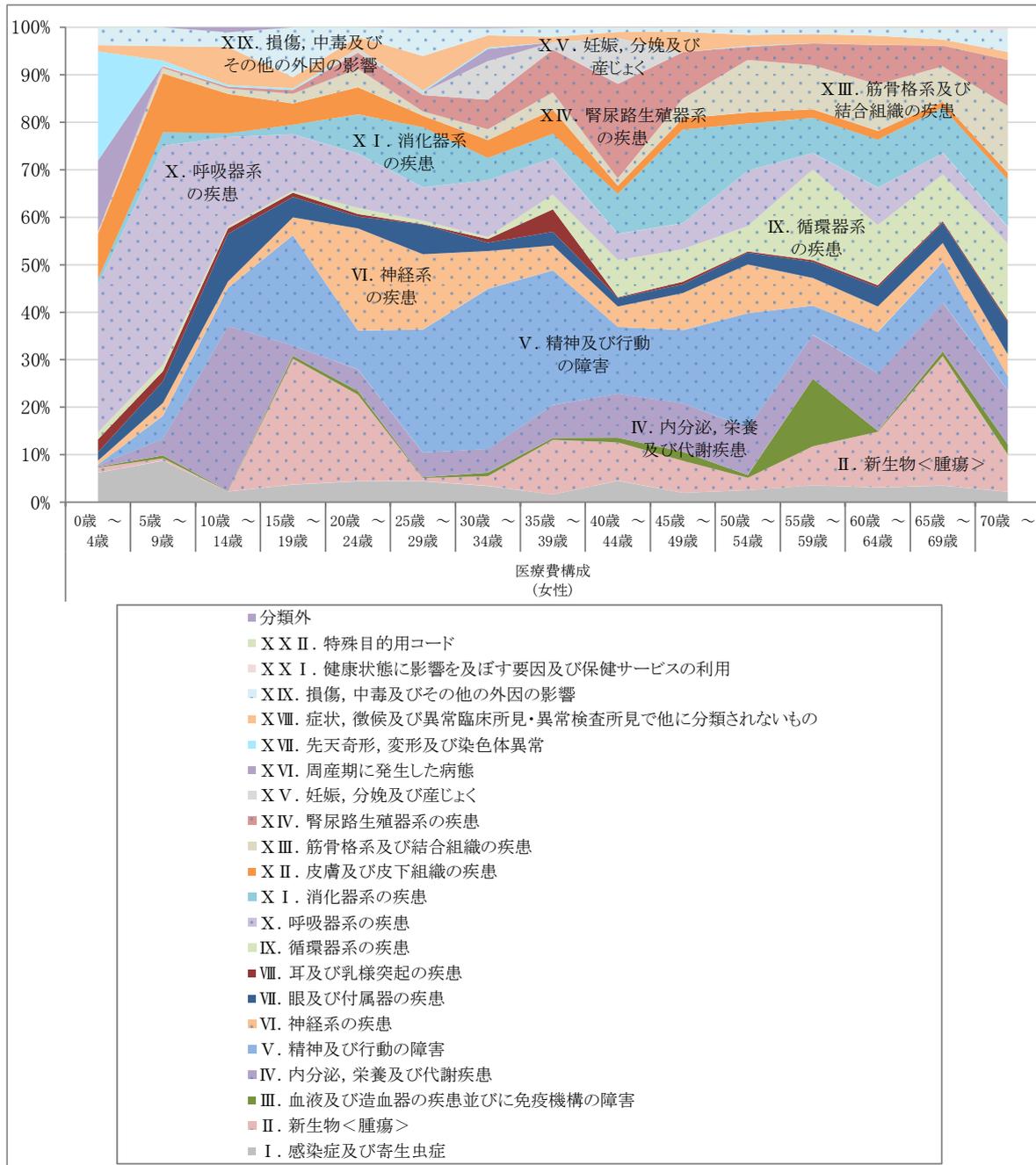
対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

年齢階層別医療費構成(女性)



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

美作市国民健康保険における疾病別医療費構成を年齢階層別に示す。

若年層では「呼吸器系の疾患」、中年層では「精神及び行動の障害」、高年層では「循環器系の疾患」「新生物<腫瘍>」が上位を占める。

年齢階層別医療費 大分類上位 5 疾病(女性)

年齢階層	1	2	3	4	5
0歳 ～ 4歳	X. 呼吸器系の疾患	X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	X VI. 周産期に発生した病態	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	I. 感染症及び寄生虫症
5歳 ～ 9歳	X. 呼吸器系の疾患	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	I. 感染症及び寄生虫症	V. 精神及び行動の障害	VII. 眼及び付属器の疾患
10歳 ～ 14歳	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	X. 呼吸器系の疾患	VII. 眼及び付属器の疾患	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	V. 精神及び行動の障害
15歳 ～ 19歳	II. 新生物<腫瘍>	V. 精神及び行動の障害	X. 呼吸器系の疾患	X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	X II. 皮膚及び皮下組織の疾患
20歳 ～ 24歳	VI. 神経系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X. 呼吸器系の疾患	X I. 消化器系の疾患	V. 精神及び行動の障害
25歳 ～ 29歳	V. 精神及び行動の障害	VI. 神経系の疾患	X I. 消化器系の疾患	X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	X. 呼吸器系の疾患
30歳 ～ 34歳	V. 精神及び行動の障害	X. 呼吸器系の疾患	X V. 妊娠, 分娩及び産じょく	VI. 神経系の疾患	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患
35歳 ～ 39歳	V. 精神及び行動の障害	II. 新生物<腫瘍>	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患
40歳 ～ 44歳	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	X V. 妊娠, 分娩及び産じょく	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	X I. 消化器系の疾患
45歳 ～ 49歳	X I. 消化器系の疾患	V. 精神及び行動の障害	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	VI. 神経系の疾患
50歳 ～ 54歳	V. 精神及び行動の障害	X. 呼吸器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	VI. 神経系の疾患	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患
55歳 ～ 59歳	IX. 循環器系の疾患	III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	II. 新生物<腫瘍>
60歳 ～ 64歳	IX. 循環器系の疾患	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患
65歳 ～ 69歳	II. 新生物<腫瘍>	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	IX. 循環器系の疾患	X I. 消化器系の疾患	V. 精神及び行動の障害
70歳 ～	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	X I. 消化器系の疾患	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)。

資格確認日…各月、1 日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

(5)地区比較

地区毎に集計した。

勝田	大原・東栗倉	美作	作東	英田	その他
----	--------	----	----	----	-----

【勝田】大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位 5 疾病を

網掛け

表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	9,715,516	3.3%	12	1,237	9	244	6	39,818	13
II. 新生物<腫瘍>	33,683,638	11.4%	2	1,093	11	219	8	153,807	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,678,774	0.6%	16	521	16	97	14	17,307	16
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	30,244,769	10.2%	3	6,321	2	419	2	72,183	6
V. 精神及び行動の障害	13,455,296	4.6%	9	886	13	74	17	181,828	1
VI. 神経系の疾患	12,175,900	4.1%	10	2,194	6	185	12	65,816	8
VII. 眼及び付属器の疾患	11,599,660	3.9%	11	1,596	7	231	7	50,215	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	935,477	0.3%	17	380	17	87	15	10,753	18
IX. 循環器系の疾患	50,310,591	17.0%	1	5,932	3	384	3	131,017	4
X. 呼吸器系の疾患	17,687,996	6.0%	8	2,414	5	350	4	50,537	11
X I. 消化器系の疾患 ※	29,606,624	10.0%	4	6,591	1	474	1	62,461	9
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	4,810,810	1.6%	13	1,016	12	208	10	23,129	14
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	22,529,980	7.6%	6	3,037	4	325	5	69,323	7
X IV. 泌尿路生殖器系の疾患	28,379,079	9.6%	5	1,138	10	207	11	137,097	3
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	29,810	0.0%	20	6	20	3	19	9,937	19
X VI. 周産期に発生した病態 ※	0	0.0%		0		0		0	
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	140,534	0.0%	18	52	18	16	18	8,783	20
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,778,111	1.6%	14	1,371	8	214	9	22,328	15
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	18,925,278	6.4%	7	611	15	158	13	119,780	5
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	4,476,164	1.5%	15	619	14	80	16	55,952	10
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0		0		0	
分類外	32,886	0.0%	19	30	19	3	19	10,962	17
合計	295,196,890			12,546		683		432,206	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)。

資格確認日…各月、1 日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO 因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠 22 週から出生後 7 日未満)以外においても医療費が発生

する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。

そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

勝田	大原・東栗倉	美作	作東	英田	その他
----	--------	----	----	----	-----

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	7,881,173	2.3%	13	1,714	9	331	8	23,810	16
II. 新生物<腫瘍>	64,268,059	18.5%	1	2,057	7	347	6	185,211	3
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,614,320	1.0%	15	435	16	88	15	41,072	13
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	36,273,720	10.4%	3	7,515	1	581	2	62,433	9
V. 精神及び行動の障害	16,334,599	4.7%	8	1,281	12	115	14	142,040	4
VI. 神経系の疾患	14,745,800	4.2%	10	3,016	6	242	12	60,933	10
VII. 眼及び付属器の疾患	11,349,548	3.3%	11	1,580	11	266	11	42,667	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	830,914	0.2%	18	332	17	70	16	11,870	18
IX. 循環器系の疾患	56,583,114	16.3%	2	7,358	2	503	4	112,491	5
X. 呼吸器系の疾患	17,444,646	5.0%	7	3,543	5	516	3	33,807	14
X I. 消化器系の疾患 ※	34,042,200	9.8%	4	6,973	3	619	1	54,995	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	5,803,289	1.7%	14	1,830	8	346	7	16,773	17
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	25,798,594	7.4%	5	3,915	4	382	5	67,536	8
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	22,011,974	6.3%	6	1,191	13	280	9	78,614	6
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	2,248,889	0.6%	17	18	18	5	19	449,778	2
X VI. 周産期に発生した病態 ※	3,054,313	0.9%	16	3	21	2	21	1,527,156	1
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	28,124	0.0%	21	13	19	7	18	4,018	21
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	9,192,154	2.6%	12	1,590	10	279	10	32,947	15
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	15,561,005	4.5%	9	716	14	213	13	73,056	7
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	507,985	0.1%	19	505	15	63	17	8,063	20
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0		0		0	
分類外	33,580	0.0%	20	11	20	3	20	11,193	19
合計	347,608,000			15,445		1,005		345,879	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠,分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO 因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生

する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。

そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

勝田	大原・東栗倉	美作	作東	英田	その他
----	--------	----	----	----	-----

【美作】大分類による疾病別医療費統計

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	35,877,698	3.7%	12	4,559	9	974	6	36,835	13
II. 新生物<腫瘍>	137,738,859	14.3%	2	3,868	13	822	11	167,566	3
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	13,255,897	1.4%	15	1,876	15	453	14	29,262	16
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	105,097,992	10.9%	3	18,012	1	1,551	2	67,761	9
V. 精神及び行動の障害	67,799,356	7.1%	6	4,132	11	363	15	186,775	2
VI. 神経系の疾患	39,037,771	4.1%	11	7,223	6	648	12	60,243	10
VII. 眼及び付属器の疾患	45,997,145	4.8%	8	5,558	7	880	8	52,269	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	3,572,445	0.4%	16	1,244	17	305	16	11,713	20
IX. 循環器系の疾患	138,137,511	14.4%	1	17,684	3	1,356	3	101,871	4
X. 呼吸器系の疾患	43,783,747	4.6%	10	8,013	5	1,337	4	32,748	15
X I. 消化器系の疾患 ※	89,325,260	9.3%	5	17,703	2	1,661	1	53,778	11
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	16,337,696	1.7%	13	4,672	8	888	7	18,398	19
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	89,466,921	9.3%	4	10,905	4	1,154	5	77,528	7
X IV. 泌尿路生殖器系の疾患	67,520,488	7.0%	7	4,452	10	870	9	77,610	6
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	755,879	0.1%	21	54	20	23	19	32,864	14
X VI. 周産期に発生した病態 ※	1,600,985	0.2%	19	10	21	6	21	266,831	1
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	818,083	0.1%	20	139	18	44	18	18,593	18
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	15,433,237	1.6%	14	3,893	12	829	10	18,617	17
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	45,423,000	4.7%	9	2,498	14	621	13	73,145	8
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	2,341,854	0.2%	17	1,741	16	237	17	9,881	21
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0		0		0	
分類外	1,700,038	0.2%	18	65	19	19	20	89,476	5
合計	961,021,860			42,697		2,677		358,992	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO 因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生

する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。

そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

勝田	大原・東栗倉	美作	作東	英田	その他
----	--------	----	----	----	-----

【作東】大分類による疾病別医療費統計

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	12,240,163	2.3%	12	2,049	10	456	6	26,842	16
II. 新生物<腫瘍>	110,692,906	20.4%	1	2,031	11	398	10	278,123	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	12,742,437	2.3%	11	837	15	212	14	60,106	10
IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患	48,695,935	9.0%	3	9,420	1	761	2	63,989	9
V. 精神及び行動の障害	41,487,946	7.6%	6	1,845	13	161	15	257,689	3
VI. 神経系の疾患	24,601,549	4.5%	8	3,676	6	317	12	77,607	6
VII. 眼及び付属器の疾患	20,530,992	3.8%	10	2,448	7	395	11	51,977	12
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	1,707,391	0.3%	19	483	17	117	16	14,593	20
IX. 循環器系の疾患	87,969,362	16.2%	2	8,937	3	634	4	138,753	4
X. 呼吸器系の疾患	23,975,896	4.4%	9	4,037	5	635	3	37,757	14
X I. 消化器系の疾患 ※	42,261,610	7.8%	4	9,215	2	841	1	50,252	13
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	7,812,731	1.4%	15	2,230	8	438	7	17,837	18
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	42,101,431	7.8%	5	5,084	4	547	5	76,968	7
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	35,148,806	6.5%	7	2,022	12	424	8	82,898	5
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※	476,577	0.1%	20	16	20	9	20	52,953	11
X VI. 周産期に発生した病態 ※	4,750,910	0.9%	16	4	21	1	21	4,750,910	1
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	2,078,913	0.4%	17	110	18	31	18	67,062	8
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	10,513,242	1.9%	14	2,054	9	404	9	26,023	17
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	10,660,010	2.0%	13	1,014	14	284	13	37,535	15
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	1,780,844	0.3%	18	808	16	108	17	16,489	19
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0		0		0	
分類外	123,707	0.0%	21	63	19	12	19	10,309	21
合計	542,353,360			21,145		1,288		421,082	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠, 分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO 因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生

する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。

そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

勝田	大原・東栗倉	美作	作東	英田	その他
----	--------	----	----	----	-----

【英田】大分類による疾病別医療費統計

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	3,761,854	1.4%	14	964	12	219	7	17,177	14
II. 新生物<腫瘍>	35,198,886	12.8%	2	816	13	191	9	184,287	1
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	810,029	0.3%	16	460	15	95	14	8,527	18
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	24,831,098	9.0%	5	5,022	2	385	2	64,496	9
V. 精神及び行動の障害	14,160,218	5.1%	10	1,156	10	87	15	162,761	2
VI. 神経系の疾患	14,583,947	5.3%	9	2,401	6	178	12	81,932	6
VII. 眼及び付属器の疾患	10,677,181	3.9%	11	1,166	9	186	11	57,404	10
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	757,183	0.3%	17	331	17	73	16	10,372	17
IX. 循環器系の疾患	39,881,708	14.5%	1	4,771	3	321	4	124,242	4
X. 呼吸器系の疾患	16,661,442	6.1%	8	2,883	5	385	2	43,276	11
X I. 消化器系の疾患 ※	33,010,444	12.0%	3	5,364	1	452	1	73,032	8
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	3,938,254	1.4%	13	1,270	8	218	8	18,065	13
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	20,429,454	7.4%	6	2,923	4	274	6	74,560	7
X IV. 泌尿路生殖器系の疾患	30,191,966	11.0%	4	2,078	7	309	5	97,709	5
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	2,180	0.0%	20	1	20	1	20	2,180	20
X VI. 周産期に発生した病態 ※	0	0.0%		0		0		0	
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	112,883	0.0%	19	29	19	14	18	8,063	19
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	5,944,961	2.2%	12	1,048	11	191	9	31,125	12
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	19,178,548	7.0%	7	543	14	147	13	130,466	3
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	897,589	0.3%	15	407	16	65	17	13,809	15
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0		0		0	
分類外	150,326	0.1%	18	92	18	13	19	11,564	16
合計	275,180,150			11,071		623		441,702	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO 因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生

する可能性がある。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。

そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

中分類による疾病別医療費統計

()美作市国民健康保険全体

疾病中分類毎に集計し、医療費、患者数、患者1人当たりの医療費、各項目の上位10疾病を示す。

中分類による疾病別統計(医療費上位 10 疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数(人)
1	1402 腎不全	134,989,319	5.3%	216
2	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	127,158,792	5.0%	772
3	0402 糖尿病	119,961,281	4.7%	2,683
4	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	119,050,393	4.7%	279
5	1113 その他の消化器系の疾患	118,689,936	4.6%	2,319
6	0901 高血圧性疾患	117,918,176	4.6%	2,518
7	0903 その他の心疾患	113,698,000	4.4%	1,229
8	0403 脂質異常症	83,724,626	3.3%	2,460
9	0606 その他の神経系の疾患	72,984,441	2.9%	1,432
10	0902 虚血性心疾患	61,994,644	2.4%	877

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)。

資格確認日…各月、1 日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別統計(患者数上位 10 疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円)	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合)
1	0402 糖尿病	119,961,281	2,683	41.6%
2	0901 高血圧性疾患	117,918,176	2,518	39.0%
3	0403 脂質異常症	83,724,626	2,460	38.1%
3	1110 その他の肝疾患	34,612,150	2,460	38.1%
5	1113 その他の消化器系の疾患	118,689,936	2,319	35.9%
6	1105 胃炎及び十二指腸炎	42,377,989	2,106	32.6%
7	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	54,936,123	1,972	30.5%
8	1003 その他の急性上気道感染症	12,357,383	1,655	25.6%
9	0703 屈折及び調節の障害	11,105,051	1,595	24.7%
10	1202 皮膚炎及び湿疹	20,233,726	1,519	23.5%

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)。

資格確認日…各月、1 日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位 10 疾病)

順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
1	1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	4,750,910	1	4,750,910
2	0209 白血病	15,437,039	16	964,815
3	0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	44,238,171	51	867,415
4	1402 腎不全	134,989,319	216	624,951
5	1602 その他の周産期に発生した病態	4,655,297	8	581,912
6	0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	119,050,393	279	426,704
7	0208 悪性リンパ腫	16,431,322	40	410,783
8	1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	12,970,584	45	288,235
9	0501 血管性及び詳細不明の認知症	5,841,339	25	233,654
10	0601 パーキンソン病	12,850,034	60	214,167

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)。

資格確認日…各月、1 日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライズン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別医療費統計

総合計	医療費総計(円)			レセプト件数 ※			患者数 ※				
	2,560,205,800			105,131			6,455				
疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	71,483,804	2.8%		10,716	10.2%		2,286	35.4%		31,270	
0101 腸管感染症	6,317,537	0.2%	74	1,705	1.6%	57	616	9.5%	35	10,256	102
0102 結核	2,086,363	0.1%	95	437	0.4%	93	89	1.4%	92	23,442	67
0103 主として性的伝播様式をとる感染症	967,490	0.0%	106	296	0.3%	97	182	2.8%	77	5,316	115
0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	5,757,768	0.2%	76	962	0.9%	71	273	4.2%	63	21,091	73
0105 ウイルス性肝炎	32,516,274	1.3%	28	2,792	2.7%	43	558	8.6%	39	58,273	34
0106 その他のウイルス性疾患	525,722	0.0%	111	242	0.2%	100	110	1.7%	87	4,779	117
0107 真菌症	13,269,279	0.5%	51	3,277	3.1%	38	733	11.4%	30	18,103	78
0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	65,012	0.0%	119	35	0.0%	114	9	0.1%	114	7,224	112
0109 その他の感染症及び寄生虫症	9,978,358	0.4%	63	2,242	2.1%	46	642	9.9%	34	15,543	84
II. 新生物<腫瘍>	392,686,259	15.3%		10,093	9.6%		2,015	31.2%		194,882	
0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	39,872,973	1.6%	19	1,716	1.6%	56	472	7.3%	42	84,477	25
0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	18,072,190	0.7%	40	1,562	1.5%	60	435	6.7%	45	41,545	49
0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	44,238,171	1.7%	16	475	0.5%	91	51	0.8%	98	867,415	3
0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	16,744,148	0.7%	43	901	0.9%	76	200	3.1%	74	83,721	26
0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	56,058,631	2.2%	11	1,014	1.0%	69	298	4.6%	60	188,116	11
0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	17,974,641	0.7%	41	760	0.7%	79	138	2.1%	82	130,251	16
0207 子宮の悪性新生物<腫瘍>	1,107,244	0.0%	102	181	0.2%	102	75	1.2%	94	14,763	89
0208 悪性リンパ腫	16,431,322	0.6%	44	254	0.2%	99	40	0.6%	102	410,783	7
0209 白血病	15,437,039	0.6%	46	129	0.1%	105	16	0.2%	111	964,815	2
0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	127,158,792	5.0%	2	3,451	3.3%	36	772	12.0%	26	164,713	12
0211 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	39,591,108	1.5%	20	1,924	1.8%	53	682	10.6%	33	58,051	35
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	33,248,806	1.3%		4,314	4.1%		978	15.2%		33,997	
0301 貧血	11,525,040	0.5%	57	3,666	3.5%	35	798	12.4%	24	14,442	91
0302 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	21,723,766	0.8%	32	940	0.9%	72	284	4.4%	61	76,492	28
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	252,686,828	9.9%		47,042	44.7%		3,775	58.5%		66,937	
0401 甲状腺障害	12,168,721	0.5%	55	4,343	4.1%	28	771	11.9%	27	15,783	83
0402 糖尿病	119,961,281	4.7%	3	25,670	24.4%	3	2,683	41.6%	1	44,712	45
0403 脂質異常症	83,724,626	3.3%	8	33,394	31.8%	2	2,460	38.1%	3	34,034	57
0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	36,832,200	1.4%	21	8,807	8.4%	13	1,220	18.9%	16	30,190	60
V. 精神及び行動の障害	186,611,824	7.3%		9,768	9.3%		841	13.0%		221,893	
0501 血管性及び詳細不明の認知症	5,841,339	0.2%	75	81	0.1%	110	25	0.4%	107	233,654	9
0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	2,305,215	0.1%	90	330	0.3%	94	36	0.6%	103	64,034	32
0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	119,050,393	4.7%	4	3,848	3.7%	34	279	4.3%	62	426,704	6

総合計	医療費総計(円)			レセプト件数 ※			患者数 ※		
	2,560,205,800			105,131			6,455		

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費 (円)	
										医療費(円) ※	順位

0504	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	33,068,575	1.3%	27	4,936	4.7%	25	372	5.8%	53	88,894	23
0505	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害	10,896,980	0.4%	61	4,137	3.9%	31	408	6.3%	49	26,708	64
0506	知的障害<精神遅滞>	1,326,469	0.1%	100	117	0.1%	106	19	0.3%	110	69,814	31
0507	その他の精神及び行動の障害	14,122,851	0.6%	49	975	0.9%	70	123	1.9%	84	114,820	17
VI. 神経系の疾患		120,672,611	4.7%		19,171	18.2%		1,622	25.1%		74,397	
0601	パーキンソン病	12,850,034	0.5%	53	910	0.9%	75	60	0.9%	96	214,167	10
0602	アルツハイマー病	6,816,281	0.3%	71	550	0.5%	87	48	0.7%	99	142,006	14
0603	てんかん	20,785,519	0.8%	33	2,403	2.3%	45	214	3.3%	72	97,129	20
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,453,168	0.3%	73	239	0.2%	101	47	0.7%	100	137,301	15
0605	自律神経系の障害	783,168	0.0%	110	528	0.5%	88	65	1.0%	95	12,049	94
0606	その他の神経系の疾患	72,984,441	2.9%	9	16,663	15.8%	7	1,432	22.2%	11	50,967	39
VII. 眼及び付属器の疾患		103,714,655	4.1%		12,592	12.0%		1,998	31.0%		51,909	
0701	結膜炎	7,502,708	0.3%	69	6,031	5.7%	22	1,031	16.0%	19	7,277	110
0702	白内障	29,822,989	1.2%	29	4,628	4.4%	27	726	11.2%	31	41,078	50
0703	屈折及び調節の障害	11,105,051	0.4%	60	9,171	8.7%	12	1,595	24.7%	9	6,962	114
0704	その他の眼及び付属器の疾患	55,283,907	2.2%	12	9,825	9.3%	11	1,407	21.8%	13	39,292	51
VIII. 耳及び乳様突起の疾患		8,032,238	0.3%		2,804	2.7%		661	10.2%		12,152	
0801	外耳炎	973,989	0.0%	105	776	0.7%	78	230	3.6%	68	4,235	118
0802	その他の外耳疾患	878,215	0.0%	108	466	0.4%	92	211	3.3%	73	4,162	119
0803	中耳炎	1,137,117	0.0%	101	504	0.5%	90	138	2.1%	82	8,240	107
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	804,014	0.0%	109	727	0.7%	83	110	1.7%	87	7,309	109
0805	メニエール病	1,078,429	0.0%	104	704	0.7%	84	116	1.8%	86	9,297	103
0806	その他の内耳疾患	907,767	0.0%	107	297	0.3%	96	79	1.2%	93	11,491	96
0807	その他の耳疾患	2,252,707	0.1%	91	911	0.9%	74	271	4.2%	64	8,313	105
IX. 循環器系の疾患		385,333,943	15.1%		45,502	43.3%		3,266	50.6%		117,983	
0901	高血圧性疾患	117,918,176	4.6%	6	39,151	37.2%	1	2,518	39.0%	2	46,830	42
0902	虚血性心疾患	61,994,644	2.4%	10	10,231	9.7%	10	877	13.6%	23	70,689	30
0903	その他の心疾患	113,698,000	4.4%	7	10,622	10.1%	8	1,229	19.0%	14	92,513	22
0904	くも膜下出血	3,234,420	0.1%	85	150	0.1%	103	21	0.3%	108	154,020	13
0905	脳内出血	16,895,166	0.7%	42	924	0.9%	73	192	3.0%	75	87,996	24
0906	脳梗塞	34,662,949	1.4%	24	4,184	4.0%	29	423	6.6%	48	81,946	27
0907	脳動脈硬化(症)	65,177	0.0%	118	59	0.1%	113	6	0.1%	117	10,863	100
0908	その他の脳血管疾患	15,575,929	0.6%	45	2,129	2.0%	48	361	5.6%	54	43,147	47
0909	動脈硬化(症)	7,534,945	0.3%	68	1,866	1.8%	55	351	5.4%	56	21,467	72
0911	低血圧(症)	181,292	0.0%	115	92	0.1%	109	16	0.2%	111	11,331	97
0912	その他の循環器系の疾患	13,573,247	0.5%	50	1,878	1.8%	54	358	5.5%	55	37,914	53
X. 呼吸器系の疾患		129,253,433	5.0%		21,361	20.3%		3,315	51.4%		38,990	
1001	急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>	2,099,063	0.1%	94	1,476	1.4%	61	584	9.0%	38	3,594	120
1002	急性咽喉炎及び急性扁桃炎	3,194,127	0.1%	87	1,664	1.6%	58	612	9.5%	37	5,219	116
1003	その他の急性上気道感染症	12,357,383	0.5%	54	6,236	5.9%	20	1,655	25.6%	8	7,467	108

総合計	医療費総計(円)			レセプト件数 ※			患者数 ※		
	2,560,205,800			105,131			6,455		

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位	
												1004
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	5,663,678	0.2%	77	2,049	1.9%	50	792	12.3%	25	7,151	113
1006	アレルギー性鼻炎	14,555,210	0.6%	48	6,667	6.3%	19	1,225	19.0%	15	11,882	95
1007	慢性副鼻腔炎	6,911,618	0.3%	70	2,632	2.5%	44	435	6.7%	45	15,889	82
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	2,455,489	0.1%	89	1,079	1.0%	67	338	5.2%	57	7,265	111
1009	慢性閉塞性肺疾患	11,483,424	0.4%	58	3,030	2.9%	41	267	4.1%	65	43,009	48
1010	喘息	18,473,072	0.7%	38	5,558	5.3%	24	613	9.5%	36	30,136	61
1011	その他の呼吸器系の疾患	36,645,002	1.4%	22	3,133	3.0%	40	1,023	15.8%	20	35,821	55
X I . 消化器系の疾患		246,172,213	9.6%		46,822	44.5%		4,141	64.2%		59,448	
1101	う蝕 ※	2,625	0.0%	123	2	0.0%	123	1	0.0%	122	2,625	123
1102	歯肉炎及び歯周疾患	42,366	0.0%	120	17	0.0%	117	4	0.1%	118	10,591	101
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	24,848	0.0%	121	24	0.0%	115	9	0.1%	114	2,761	122
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	19,430,914	0.8%	36	6,965	6.6%	17	688	10.7%	32	28,243	62
1105	胃炎及び十二指腸炎	42,377,989	1.7%	17	21,909	20.8%	5	2,106	32.6%	6	20,123	75
1106	痔核	1,782,172	0.1%	99	611	0.6%	85	118	1.8%	85	15,103	86
1107	アルコール性肝疾患	3,885,020	0.2%	82	2,184	2.1%	47	165	2.6%	81	23,546	66
1108	慢性肝炎 (アルコール性のものを除く)	2,016,759	0.1%	97	1,320	1.3%	62	92	1.4%	90	21,921	70
1109	肝硬変 (アルコール性のものを除く)	3,044,184	0.1%	88	729	0.7%	82	91	1.4%	91	33,453	58
1110	その他の肝疾患	34,612,150	1.4%	25	16,950	16.1%	6	2,460	38.1%	3	14,070	92
1111	胆石症及び胆のう炎	10,724,641	0.4%	62	1,634	1.6%	59	332	5.1%	58	32,303	59
1112	膵疾患	9,538,608	0.4%	65	1,239	1.2%	63	261	4.0%	66	36,546	54
1113	その他の消化器系の疾患	118,689,936	4.6%	5	24,180	23.0%	4	2,319	35.9%	5	51,182	38
X II . 皮膚及び皮下組織の疾患		41,743,428	1.6%		11,293	10.7%		2,163	33.5%		19,299	
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	3,347,030	0.1%	84	1,043	1.0%	68	387	6.0%	51	8,649	104
1202	皮膚炎及び湿疹	20,233,726	0.8%	34	7,832	7.4%	15	1,519	23.5%	10	13,320	93
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	18,162,672	0.7%	39	4,792	4.6%	26	1,055	16.3%	17	17,216	80
X III . 筋骨格系及び結合組織の疾患		204,711,658	8.0%		26,229	24.9%		2,730	42.3%		74,986	
1301	炎症性多発性関節障害	34,908,332	1.4%	23	3,881	3.7%	33	474	7.3%	41	73,646	29
1302	関節症	41,539,663	1.6%	18	7,097	6.8%	16	768	11.9%	28	54,088	37
1303	脊椎障害(脊椎症を含む)	34,052,170	1.3%	26	6,808	6.5%	18	736	11.4%	29	46,267	43
1304	椎間板障害	8,587,855	0.3%	66	1,135	1.1%	65	191	3.0%	76	44,963	44
1305	頸腕症候群	4,667,199	0.2%	80	2,823	2.7%	42	322	5.0%	59	14,494	90
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	19,976,182	0.8%	35	8,585	8.2%	14	1,048	16.2%	18	19,061	77
1307	その他の脊柱障害	11,429,275	0.4%	59	1,102	1.0%	66	182	2.8%	77	62,798	33
1308	肩の傷害<損傷>	6,656,182	0.3%	72	3,321	3.2%	37	383	5.9%	52	17,379	79
1309	骨の密度及び構造の障害	18,982,839	0.7%	37	3,977	3.8%	32	398	6.2%	50	47,696	41
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	23,911,961	0.9%	30	5,822	5.5%	23	991	15.4%	21	24,129	65

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	2,560,205,800	105,131	6,455

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※			患者数 ※			患者一人当たりの医療費(円)	順位	
				レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位			
0504	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	33,068,575	1.3%	27	4,936	4.7%	25	372	5.8%	53	88,894	23
0505	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害	10,896,980	0.4%	61	4,137	3.9%	31	408	6.3%	49	26,708	64
0506	知的障害<精神遅滞>	1,326,469	0.1%	100	117	0.1%	106	19	0.3%	110	69,814	31
0507	その他の精神及び行動の障害	14,122,851	0.6%	49	975	0.9%	70	123	1.9%	84	114,820	17
VI. 神経系の疾患		120,672,611	4.7%		19,171	18.2%		1,622	25.1%		74,397	
0601	パーキンソン病	12,850,034	0.5%	53	910	0.9%	75	60	0.9%	96	214,167	10
0602	アルツハイマー病	6,816,281	0.3%	71	550	0.5%	87	48	0.7%	99	142,006	14
0603	てんかん	20,785,519	0.8%	33	2,403	2.3%	45	214	3.3%	72	97,129	20
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,453,168	0.3%	73	239	0.2%	101	47	0.7%	100	137,301	15
0605	自律神経系の障害	783,168	0.0%	110	528	0.5%	88	65	1.0%	95	12,049	94
0606	その他の神経系の疾患	72,984,441	2.9%	9	16,663	15.8%	7	1,432	22.2%	11	50,967	39
VII. 眼及び付属器の疾患		103,714,655	4.1%		12,592	12.0%		1,998	31.0%		51,909	
0701	結膜炎	7,502,708	0.3%	69	6,031	5.7%	22	1,031	16.0%	19	7,277	110
0702	白内障	29,822,989	1.2%	29	4,628	4.4%	27	726	11.2%	31	41,078	50
0703	屈折及び調節の障害	11,105,051	0.4%	60	9,171	8.7%	12	1,595	24.7%	9	6,962	114
0704	その他の眼及び付属器の疾患	55,283,907	2.2%	12	9,825	9.3%	11	1,407	21.8%	13	39,292	51
VIII. 耳及び乳様突起の疾患		8,032,238	0.3%		2,804	2.7%		661	10.2%		12,152	
0801	外耳炎	973,989	0.0%	105	776	0.7%	78	230	3.6%	68	4,235	118
0802	その他の外耳疾患	878,215	0.0%	108	466	0.4%	92	211	3.3%	73	4,162	119
0803	中耳炎	1,137,117	0.0%	101	504	0.5%	90	138	2.1%	82	8,240	107
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	804,014	0.0%	109	727	0.7%	83	110	1.7%	87	7,309	109
0805	メニエール病	1,078,429	0.0%	104	704	0.7%	84	116	1.8%	86	9,297	103
0806	その他の内耳疾患	907,767	0.0%	107	297	0.3%	96	79	1.2%	93	11,491	96
0807	その他の耳疾患	2,252,707	0.1%	91	911	0.9%	74	271	4.2%	64	8,313	105
IX. 循環器系の疾患		385,333,943	15.1%		45,502	43.3%		3,266	50.6%		117,983	
0901	高血圧性疾患	117,918,176	4.6%	6	39,151	37.2%	1	2,518	39.0%	2	46,830	42
0902	虚血性心疾患	61,994,644	2.4%	10	10,231	9.7%	10	877	13.6%	23	70,689	30
0903	その他の心疾患	113,698,000	4.4%	7	10,622	10.1%	8	1,229	19.0%	14	92,513	22
0904	くも膜下出血	3,234,420	0.1%	85	150	0.1%	103	21	0.3%	108	154,020	13
0905	脳内出血	16,895,166	0.7%	42	924	0.9%	73	192	3.0%	75	87,996	24
0906	脳梗塞	34,662,949	1.4%	24	4,184	4.0%	29	423	6.6%	48	81,946	27
0907	脳動脈硬化(症)	65,177	0.0%	118	59	0.1%	113	6	0.1%	117	10,863	100
0908	その他の脳血管疾患	15,575,929	0.6%	45	2,129	2.0%	48	361	5.6%	54	43,147	47
0909	動脈硬化(症)	7,534,945	0.3%	68	1,866	1.8%	55	351	5.4%	56	21,467	72
0911	低血圧(症)	181,292	0.0%	115	92	0.1%	109	16	0.2%	111	11,331	97
0912	その他の循環器系の疾患	13,573,247	0.5%	50	1,878	1.8%	54	358	5.5%	55	37,914	53
X. 呼吸器系の疾患		129,253,433	5.0%		21,361	20.3%		3,315	51.4%		38,990	
1001	急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒>	2,099,063	0.1%	94	1,476	1.4%	61	584	9.0%	38	3,594	120
1002	急性咽喉炎及び急性扁桃炎	3,194,127	0.1%	87	1,664	1.6%	58	612	9.5%	37	5,219	116
1003	その他の急性上気道感染症	12,357,383	0.5%	54	6,236	5.9%	20	1,655	25.6%	8	7,467	108

総合計	医療費総計(円)			レセプト件数 ※			患者数 ※		
	2,560,205,800			105,131			6,455		

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※			患者数 ※			患者一人当たりの医療費(円)	順位	
				レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位			
1004	肺炎	15,415,366	0.6%	47	1,157	1.1%	64	452	7.0%	43	34,105	56
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	5,663,678	0.2%	77	2,049	1.9%	50	792	12.3%	25	7,151	113
1006	アレルギー性鼻炎	14,555,210	0.6%	48	6,667	6.3%	19	1,225	19.0%	15	11,882	95
1007	慢性副鼻腔炎	6,911,618	0.3%	70	2,632	2.5%	44	435	6.7%	45	15,889	82
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	2,455,489	0.1%	89	1,079	1.0%	67	338	5.2%	57	7,265	111
1009	慢性閉塞性肺疾患	11,483,424	0.4%	58	3,030	2.9%	41	267	4.1%	65	43,009	48
1010	喘息	18,473,072	0.7%	38	5,558	5.3%	24	613	9.5%	36	30,136	61
1011	その他の呼吸器系の疾患	36,645,002	1.4%	22	3,133	3.0%	40	1,023	15.8%	20	35,821	55
X I . 消化器系の疾患		246,172,213	9.6%		46,822	44.5%		4,141	64.2%		59,448	
1101	う蝕 ※	2,625	0.0%	123	2	0.0%	123	1	0.0%	122	2,625	123
1102	歯肉炎及び歯周疾患	42,366	0.0%	120	17	0.0%	117	4	0.1%	118	10,591	101
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	24,848	0.0%	121	24	0.0%	115	9	0.1%	114	2,761	122
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	19,430,914	0.8%	36	6,965	6.6%	17	688	10.7%	32	28,243	62
1105	胃炎及び十二指腸炎	42,377,989	1.7%	17	21,909	20.8%	5	2,106	32.6%	6	20,123	75
1106	痔核	1,782,172	0.1%	99	611	0.6%	85	118	1.8%	85	15,103	86
1107	アルコール性肝疾患	3,885,020	0.2%	82	2,184	2.1%	47	165	2.6%	81	23,546	66
1108	慢性肝炎 (アルコール性のものを除く)	2,016,759	0.1%	97	1,320	1.3%	62	92	1.4%	90	21,921	70
1109	肝硬変 (アルコール性のものを除く)	3,044,184	0.1%	88	729	0.7%	82	91	1.4%	91	33,453	58
1110	その他の肝疾患	34,612,150	1.4%	25	16,950	16.1%	6	2,460	38.1%	3	14,070	92
1111	胆石症及び胆のう炎	10,724,641	0.4%	62	1,634	1.6%	59	332	5.1%	58	32,303	59
1112	膵疾患	9,538,608	0.4%	65	1,239	1.2%	63	261	4.0%	66	36,546	54
1113	その他の消化器系の疾患	118,689,936	4.6%	5	24,180	23.0%	4	2,319	35.9%	5	51,182	38
X II . 皮膚及び皮下組織の疾患		41,743,428	1.6%		11,293	10.7%		2,163	33.5%		19,299	
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	3,347,030	0.1%	84	1,043	1.0%	68	387	6.0%	51	8,649	104
1202	皮膚炎及び湿疹	20,233,726	0.8%	34	7,832	7.4%	15	1,519	23.5%	10	13,320	93
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	18,162,672	0.7%	39	4,792	4.6%	26	1,055	16.3%	17	17,216	80
X III . 筋骨格系及び結合組織の疾患		204,711,658	8.0%		26,229	24.9%		2,730	42.3%		74,986	
1301	炎症性多発性関節障害	34,908,332	1.4%	23	3,881	3.7%	33	474	7.3%	41	73,646	29
1302	関節症	41,539,663	1.6%	18	7,097	6.8%	16	768	11.9%	28	54,088	37
1303	脊椎障害(脊椎症を含む)	34,052,170	1.3%	26	6,808	6.5%	18	736	11.4%	29	46,267	43
1304	椎間板障害	8,587,855	0.3%	66	1,135	1.1%	65	191	3.0%	76	44,963	44
1305	頸腕症候群	4,667,199	0.2%	80	2,823	2.7%	42	322	5.0%	59	14,494	90
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	19,976,182	0.8%	35	8,585	8.2%	14	1,048	16.2%	18	19,061	77
1307	その他の脊柱障害	11,429,275	0.4%	59	1,102	1.0%	66	182	2.8%	77	62,798	33
1308	肩の傷害<損傷>	6,656,182	0.3%	72	3,321	3.2%	37	383	5.9%	52	17,379	79
1309	骨の密度及び構造の障害	18,982,839	0.7%	37	3,977	3.8%	32	398	6.2%	50	47,696	41
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	23,911,961	0.9%	30	5,822	5.5%	23	991	15.4%	21	24,129	65

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	2,560,205,800	105,131	6,455

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※			患者数 ※			患者一人当たりの医療費(円)	順位
				レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位		
XIV. 腎尿路生殖器系の疾患	187,443,293	7.3%		11,182	10.6%		2,140	33.2%		87,590	
1401 糸球体疾患及び腎尿管細管間質性疾患	4,929,436	0.2%	78	839	0.8%	77	226	3.5%	69	21,812	71
1402 腎不全	134,989,319	5.3%	1	2,046	1.9%	51	216	3.3%	71	624,951	4
1403 尿路結石症	3,794,685	0.1%	83	525	0.5%	89	168	2.6%	79	22,587	68
1404 その他の腎尿路系の疾患	22,879,365	0.9%	31	6,150	5.8%	21	1,428	22.1%	12	16,022	81
1405 前立腺肥大(症)	9,947,383	0.4%	64	2,062	2.0%	49	226	3.5%	69	44,015	46
1406 その他の男性生殖器の疾患	523,083	0.0%	112	136	0.1%	104	35	0.5%	104	14,945	88
1407 月経障害及び閉経周辺期障害	1,859,283	0.1%	98	745	0.7%	80	166	2.6%	80	11,200	99
1408 乳房及びその他の女性生殖器の疾患	8,520,740	0.3%	67	740	0.7%	81	430	6.7%	47	19,816	76
XV. 妊娠, 分娩及び産じょく	3,568,297	0.1%		101	0.1%		44	0.7%		81,098	
1501 流産	226,325	0.0%	114	24	0.0%	115	15	0.2%	113	15,088	87
1502 妊娠高血圧症候群	113,980	0.0%	116	4	0.0%	120	2	0.0%	121	56,990	36
1503 単胎自然分娩	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
1504 その他の妊娠, 分娩及び産じょく	3,227,991	0.1%	86	80	0.1%	111	34	0.5%	105	94,941	21
XVI. 周産期に発生した病態	9,406,207	0.4%		17	0.0%		9	0.1%		1,045,134	
1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害	4,750,910	0.2%	79	4	0.0%	120	1	0.0%	122	4,750,910	1
1602 その他の周産期に発生した病態	4,655,297	0.2%	81	13	0.0%	118	8	0.1%	116	581,912	5
XVII. 先天奇形, 変形及び染色体異常	3,201,555	0.1%		353	0.3%		115	1.8%		27,840	
1701 心臓の先天奇形	2,100,589	0.1%	93	61	0.1%	112	20	0.3%	109	105,029	18
1702 その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	1,100,966	0.0%	103	300	0.3%	95	98	1.5%	89	11,234	98
XVIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	54,936,123	2.1%		10,271	9.8%		1,972	30.5%		27,858	
1800 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	54,936,123	2.1%	13	10,271	9.8%	9	1,972	30.5%	7	27,858	63
XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響	111,515,934	4.4%		5,519	5.2%		1,459	22.6%		76,433	
1901 骨折	46,170,028	1.8%	15	2,022	1.9%	52	445	6.9%	44	103,753	19
1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷	12,970,584	0.5%	52	95	0.1%	108	45	0.7%	101	288,235	8
1903 熱傷及び腐食	502,698	0.0%	113	109	0.1%	107	33	0.5%	106	15,233	85
1904 中毒	2,118,233	0.1%	92	603	0.6%	86	256	4.0%	67	8,274	106
1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	49,754,391	1.9%	14	3,210	3.1%	39	978	15.2%	22	50,874	40
XX I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	11,727,595	0.5%		4,169	4.0%		563	8.7%		20,831	
2101 検査及び診査のための保健サービスの利用者	89,404	0.0%	117	10	0.0%	119	4	0.1%	118	22,351	69
2102 予防接種	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2103 正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	9,238	0.0%	122	3	0.0%	122	3	0.0%	120	3,079	121
2104 菌の補てつ	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	

総合計	医療費総計(円)	レセプト件数 ※	患者数 ※
	2,560,205,800	105,131	6,455

疾病分類	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	構成比 (%)	順位	患者数 ※	構成比 (%)	順位	患者一人当たりの医療費(円)		
2105	特定の処置(歯の補てつを 除く)及び保健ケアのための保健 サービスの利用者	451	0.0%	124	1	0.0%	124	1	0.0%	122	451	124
2106	その他の理由による保健サービスの 利用者	11,628,503	0.5%	56	4,157	4.0%	30	556	8.6%	40	20,915	74
XXII. 特殊目的用コード		0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2210	重症急性呼吸器症候群[SARS]	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
2220	その他の特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		0	0.0%		0	
分類外		2,055,097	0.1%		267	0.3%		53	0.8%		38,775	
9999	分類外	2,055,097	0.1%	96	267	0.3%	98	53	0.8%	97	38,775	52

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※う蝕…「う蝕」等歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

5. 特定健診の受診者と未受診者の生活習慣病治療状況

特定健康診査受診状況別に、生活習慣病の医療機関受診状況を分析した結果を以下に示す。特定健康診査受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査受診者全体の50.6%である。特定健康診査未受診者のうち生活習慣病のレセプトがあるのは特定健康診査未受診者全体の41.2%である。

特定健診受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況

	人数(人)	構成比(%)	生活習慣病医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
健診受診者	2,140	38.6%	3,238,321	101,733,891	104,972,212
健診未受診者	3,399	61.4%	15,628,362	145,267,231	160,895,594
合計	5,539		18,866,683	247,001,122	265,867,806

	生活習慣病患者数 ※						生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
	入院		入院外		合計 ※		入院	入院外	合計
	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)	患者数(人)	割合(%)			
健診受診者	32	1.5%	1,082	50.6%	1,082	50.6%	101,198	94,024	97,017
健診未受診者	101	3.0%	1,399	41.2%	1,402	41.2%	154,736	103,836	114,761
合計	133	2.4%	2,481	44.8%	2,484	44.8%	141,855	99,557	107,032

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

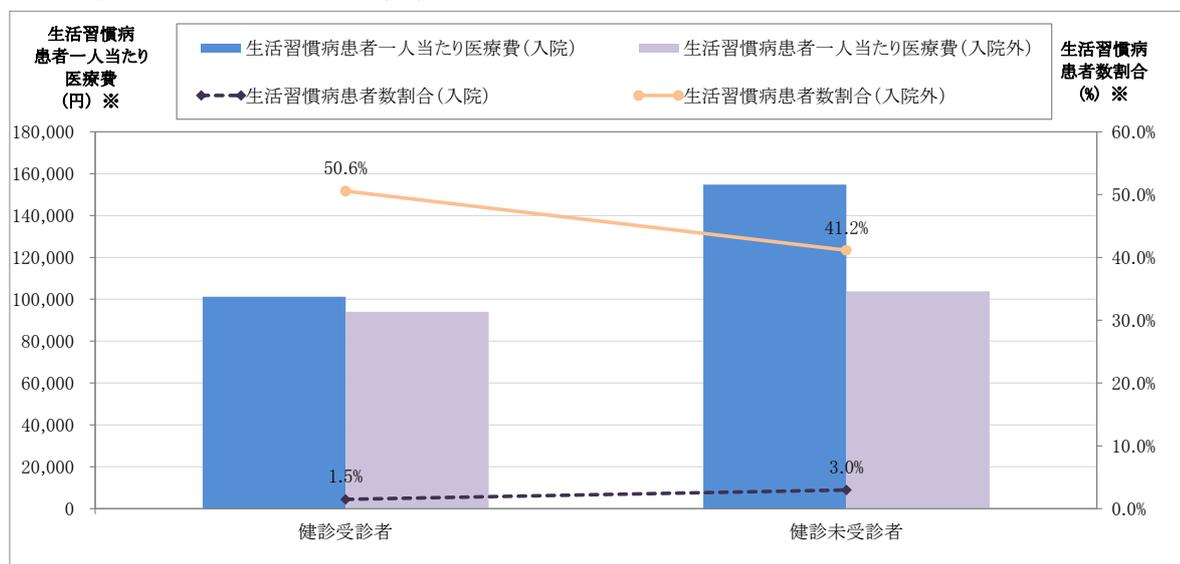
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区分けなく集計した実人数。

特定健診受診状況別 生活習慣病の医療機関受診状況



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成28年4月～平成29年3月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成28年4月～平成29年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成29年3月31日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

6. 特定保健指導対象者・非対象者の生活習慣病医療費比較

平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月健診分(12 カ月分)の積極的支援及び動機付け支援該当者を「対象者」とし、情報提供の該当者を「非対象者」とする。ただし、情報提供の該当者には質問票で服薬有と回答した者が含まれるため、「非対象者」を「非対象者(服薬有)」と「非対象者(服薬無)」に分ける。特定保健指導により「対象者」の生活習慣改善を促し、服薬開始を防ぐことが重要である。

特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病医療費

		人数(人)	生活習慣病医療費(円) ※			生活習慣病患者数(人) ※		
			入院	入院外	合計	入院	入院外	合計 ※
対象者	積極的支援、動機付け支援	276	0	1,029,071	1,029,071	0	29	29
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	838	124,899	3,385,752	3,510,651	2	79	79
	情報提供 (服薬有(質問))	1,026	3,113,422	97,319,069	100,432,491	30	974	974

		人数(人)	生活習慣病患者一人当たり医療費(円) ※		
			入院	入院外	合計
対象者	積極的支援、動機付け支援	276	0	35,485	35,485
非対象者	情報提供 (服薬無(質問))	838	62,450	42,858	44,439
	情報提供 (服薬有(質問))	1,026	103,781	99,917	103,113

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)。

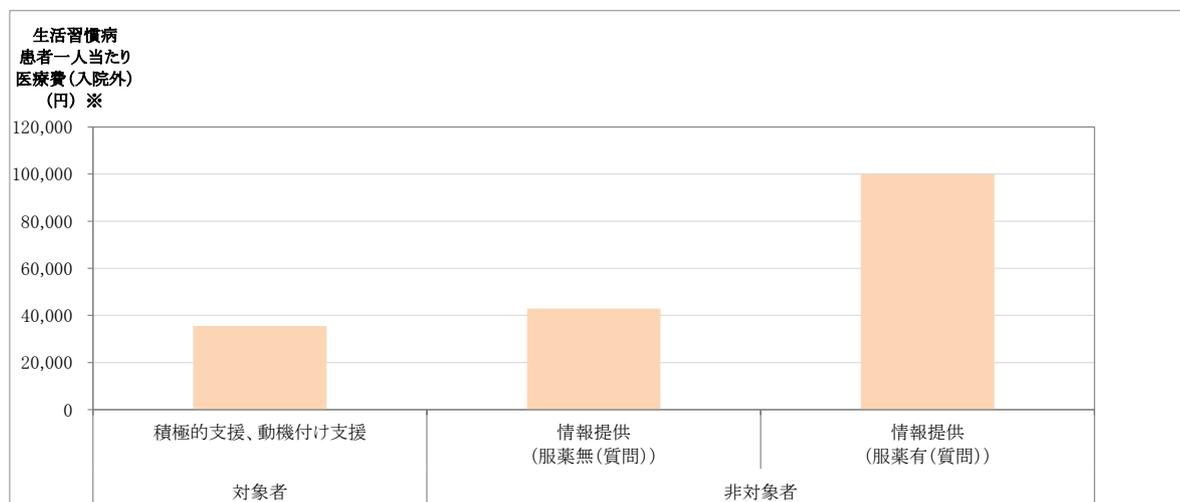
データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月健診分(12 カ月分)。

資格確認日…平成 29 年 3 月 31 日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

※生活習慣病患者数の合計…入院、入院外の区分けなく集計した実人数。

特定保健指導対象者・非対象者別 生活習慣病患者一人当たり医療費(入院外)



データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月健診分(12 カ月分)。

資格確認日…平成 29 年 3 月 31 日時点。

※生活習慣病…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で受診されたレセプトのうち、投薬のあったレセプトを集計する。

受診行動適正化指導事業

多受診（重複受診・頻回受診・重複服薬）

重複受診者数

重複受診者数…1カ月間に同系の疾病を理由に、3医療機関以上受診している人を対象とする。透析中、治療行為を行っていないレセプトは対象外とする。

平成 27 年度

	平成27年4月	平成27年5月	平成27年6月	平成27年7月	平成27年8月	平成27年9月	平成27年10月	平成27年11月	平成27年12月	平成28年1月	平成28年2月	平成28年3月
重複受診者数(人) ※	4	5	5	4	4	6	9	7	14	4	7	10
12カ月間の延べ人数											79	
12カ月間の実人数											49	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月診療分(12 カ月分)。

平成 28 年度

	平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月
重複受診者数(人) ※	4	2	6	2	8	2	3	1	2	3	5	5
12カ月間の延べ人数											43	
12カ月間の実人数											36	

データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)。

頻回受診者数

1カ月間に12回以上受診している患者を対象とする。透析患者は対象外とする。

平成 27 年度

	平成27年4月	平成27年5月	平成27年6月	平成27年7月	平成27年8月	平成27年9月	平成27年10月	平成27年11月	平成27年12月	平成28年1月	平成28年2月	平成28年3月
頻回受診者数(人) ※	9	10	15	15	12	8	20	16	18	15	18	30
12カ月間の延べ人数											186	
12カ月間の実人数											81	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月診療分(12 カ月分)。

平成 28 年度

	平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月
頻回受診者数(人) ※	16	11	14	11	13	15	13	11	10	11	11	8
12カ月間の延べ人数											144	
12カ月間の実人数											56	

データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)。

資格確認日…平成 29 年 3 月 31 日時点。

※頻回受診者数…1カ月間に12回以上受診している患者を対象とする。透析患者は対象外とする。

重複服薬者数

※重複服薬者数…1 カ月間に、同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、同系医薬品の日数合計が 60 日を超える患者を対象とする。

平成 27 年度

	平成27年4月	平成27年5月	平成27年6月	平成27年7月	平成27年8月	平成27年9月	平成27年10月	平成27年11月	平成27年12月	平成28年1月	平成28年2月	平成28年3月
重複服薬者数(人) ※	0	18	22	22	23	34	26	24	32	30	22	30
12カ月間の延べ人数											283	
12カ月間の実人数											132	

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月診療分(12 カ月分)。

平成 28 年度

	平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月
重複服薬者数(人) ※	30	29	26	25	25	21	24	19	21	16	11	19
12カ月間の延べ人数											266	
12カ月間の実人数											128	

健診異常放置者受診勧奨事業

健康診査結果より、医療機関への受診が必要と思われる対象者を特定し、対象者が医療機関への受診を行っていない場合、適切な検査・治療を促し重症化予防を図る。

平成 27 年度

現状	必要な対策とその効果
<p>●異常値放置者は 316 人 この内、効率の良い候補者は 229 人</p>	<p>●異常値放置者への医療機関受診勧奨 健康診査検査値の推移ならびに糖尿病や脳血管疾患の今後の発症予測を記載した医療機関受診勧奨通知を行う。</p>

平成 28 年度

現状	必要な対策とその効果
<p>●異常値放置者は 415 人 この内、効率の良い候補者は 318 人</p>	<p>●異常値放置者への医療機関受診勧奨 健康診査検査値の推移ならびに糖尿病や脳血管疾患の今後の発症予測を記載した医療機関受診勧奨通知を行う。</p>

(4) 糖尿病性腎症重症化予防事

糖尿病の重症化を防ぐことで患者のQOLを維持するとともに、新規人工透析患者を抑制し、高額な医療費の発生を防ぐ。

平成 27 年度

現状	必要な対策とその効果
<p>●人工透析患者28人のうち、生活習慣を起因とする糖尿病から悪化し透析に至った患者は12人であった。</p> <p>一人当たりの医療費は約 555 万円/12 カ月間</p> <p>●腎症の治療が確認できる患者は358人</p> <p>このうち重症化予防に適した病期で指導が効果的な患者(※)は 76 人</p> <p>※糖尿病起因以外の腎臓病患者や生活習慣起因以外の糖尿病患者を除き、更に指導効果の高い患者に絞り込む。</p>	<p>●糖尿病性腎症の重症化予防指導事業</p> <p>・指導実施対象者:15 人</p> <p>・指導実施完了者:13 人</p>

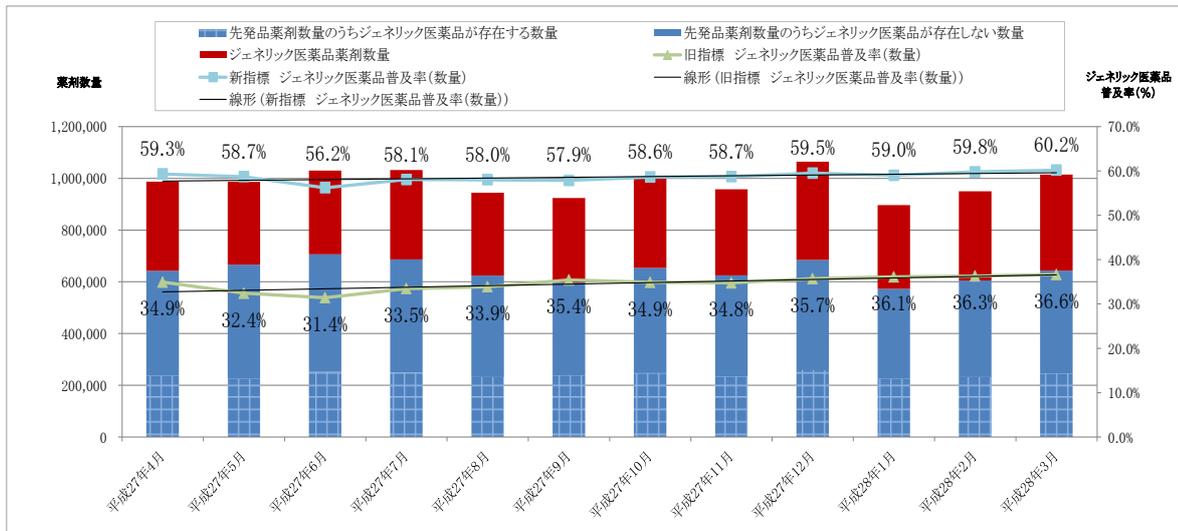
平成 28 年度

現状	必要な対策とその効果
<p>●人工透析患者 32 人のうち、生活習慣を起因とする糖尿病から悪化し透析に至った患者は 14 人であった。</p> <p>一人当たりの医療費は約 555 万円/12 カ月間</p> <p>●腎症の治療が確認できる患者は 355 人</p> <p>このうち重症化予防に適した病期で指導が効果的な患者(※)は 76 人</p> <p>※糖尿病起因以外の腎臓病患者や生活習慣起因以外の糖尿病患者を除き、更に指導効果の高い患者に絞り込む。</p>	<p>●糖尿病性腎症の重症化予防指導事業</p> <p>・指導実施対象者:15 人</p> <p>・指導実施完了者:13 人</p>

ジェネリック医薬品普及率

ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)

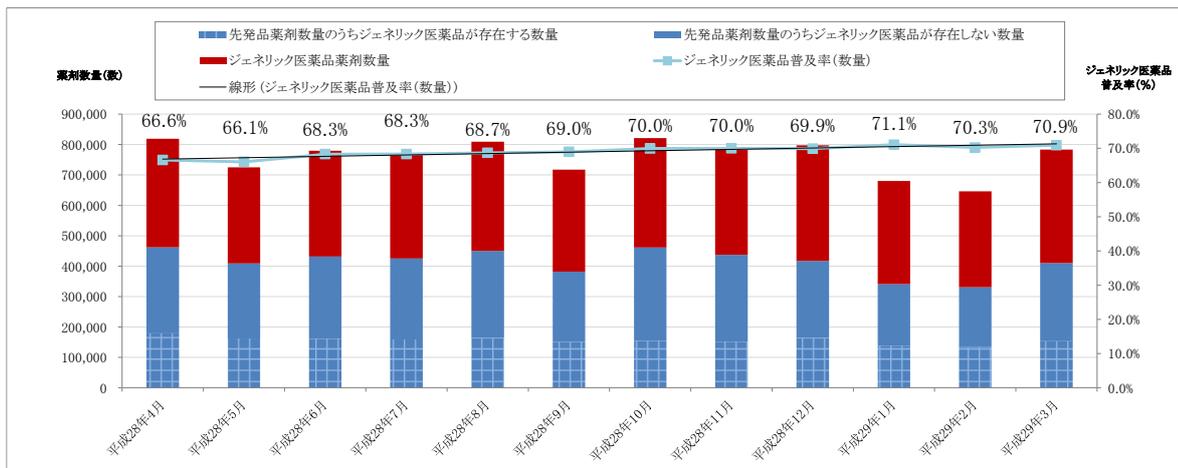
平成 27 年度



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月診療分(12 カ月分)。

平成 28 年度



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)。

※ジェネリック医薬品普及率…ジェネリック医薬品薬剤数量/(ジェネリック医薬品薬剤数量+先発品薬剤数量のうちジェネリック医薬品が存在する数量)

診療年月毎の先発品薬剤数量、ジェネリック医薬品薬剤数量、全体の薬剤数量に対するジェネリック医薬品薬剤数の割合を示す。

平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月診療分(12 カ月分)での平均ジェネリック医薬品普及率は 69.1%である。

Ⅲ.実施事業

1. 実施事業の目的と概要

データヘルス計画においては、期間を6か年として事業計画を策定します。
各事業を実施する目的と概要を以下のとおりとします。

(1)保健事業の目的・目標及び実施計画

	事業名	事業の目的及び概要
特定健診 受診率向上対策	特定健診	特定健診については、受診に対する意識喚起、啓発活動と併せて、未受診者に対しては受診勧奨等を行うことで受診率の向上を図る。
特定保健指導事業・重症化予防対策	特定保健指導	特定保健指導については、特定健診の結果から特定保健指導対象者を特定し、生活習慣や検査値が改善されるように、専門職による支援を面接や電話等で行う。被保険者の特定健診データをもとに特定保健指導対象者を特定し実施する。
生活習慣病早期発見・重症化予防対策	健診異常値放置者の受診勧奨通知	健診異常値放置者が適切に医療機関を受診することにより、重篤な合併症（心筋梗塞・脳血管疾患、糖尿病合併症）の発症や生活の質の低下を防ぐ。
	慢性腎臓病予防対策事業	慢性腎臓病ハイリスク者に対し、早期に受診勧奨し生活習慣を改善するための保健指導・栄養相談を実施する。
適正受診対策・適正医療費対策	重複・頻回受診者に対する受診勧奨適正化	高額医療費及び多剤投薬の要因となっている医療費の適正化を目的に、多受診（重複受診・頻回受診・重複投薬）者において、適切な受診行動を促す指導をする。
	ジェネリック医薬品利用促進事業	レセプトからジェネリック医薬品の利用率が低く、ジェネリック医薬品への切り替えができる対象者を特定する。対象者へ通知することでジェネリック医薬品への切り替えを促す。
	医療費通知事業	レセプトから被保険者に診療月別医療費について通知し、必要かつ適切な受診ができるようにする。
その他	人間ドック助成	生活習慣病の予防、疾病の早期発見をするとともに、健康管理の意識を高めることを目的に、健診費用の一部を助成する。

(2) 保健事業のアウトプット・アウトカム

事業名	アウトプット(実施内容)			アウトカム
	内容	対象	実施体制	目標
特定健診	質問票・身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)・血圧・理学的検査・検尿・血液検査等	40～74歳の被保険者	健康づくり 主管課	H28 43.9% H30～ 目標 60.0%
特定保健指導	メタボリックシンドロームに着目し、その起因となっている生活習慣を改善するための保健指導を行う。自らの行動を変容し健康的な生活が維持できるよう糖尿病等の生活習慣病を予防する	特定健康診査受診者のうち特定保健指導が必要となった対象者	健康づくり 主管課	H28 7.9% H30～目標 60.0%
健診異常値放置者への受診勧奨	レセプトデータから健診異常値保有者で、一定期間において医療機関未受診者を対象に受診勧奨通知を送付し、受診を促す	特定健診異常値保有者のうち未受診者	市民課 健康づくり 主管課	H29 より実施 H30～ 目標 90%
慢性腎臓病対策事業	特定健診の結果で、血清クレアチニン値(eGFR 50 未満またはeGFR50～90未満かつ尿たんぱく(+))の異常者に対して、医療機関への受診勧奨・保健指導することにより、慢性腎臓病(CKD)の重症化防止を図る 保健師・管理栄養士による個別訪問にて、受診勧奨・栄養指導・生活相談を実施する	特定健診受診者のうち、以下のパターンに該当するもの(データ取得者を除く) 1. eGFR 50 未満の方 2. eGFR 50～90 未満で、尿たんぱく(+)以上の方	健康づくり 主管課	H28 88.3% H30～ 目標 90%
重複・頻回受診者に対する受診行動適正化事業	レセプトより対象者を抽出し、適正な医療受診の指導を行う。また指導前後のレセプトから医療費削減効果等を確認する	重複・頻回受診者	国保 主管課	重複・頻回受診減少率
ジェネリック医薬品利用促進事業	ジェネリック医薬品の利用を促す通知をする。ジェネリック医薬品をPRし切り替えを促進する	被保険者全員	国保 主管課	普及率(数量ベース) H28 69.1% H30～目標80.0%
人間ドック助成	特定健康診査の項目に胃がん・肺がん・大腸がん検査などを追加し、より詳細な検査を実施している	40～74歳の被保険者	国保 主管課	H28 186人 H30～目標 200人

IV.その他

1.データヘルス計画の公表・周知

本計画は、広報、ホームページ等で公表するとともに、本実施計画をあらゆる機会を通じて周知・啓発を図り、特定健康診査及び特定保健指導の実績(個人情報に関する部分を除く)、目標の達成状況等の公表に努め、本計画の円滑な実施、目標達成等について広く意見を求めるものとする。

2.事業運営上の留意事項

(1)各種検(健)診等の連携

特定健診の実施に当たっては、健康増進法及び介護保険法に基づき実施する検(健)診等についても可能な限り連携して実施するものとする。

(2)健康づくり事業との連携

特定健康診査・特定保健指導は、被保険者のうち40歳から74歳までの方が対象になる。しかし、生活習慣病予防のためには、40歳より若い世代へ働きかけ、生活習慣病のリスクの周知や日々の生活スタイルを見直していくことが重要になる。そのためには、関係部署が実施する保健事業とも連携しながら、生活習慣病予防を推進していく必要がある。

3.個人情報の保護

特定健康診査及び特定保健指導に関わる個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」「国民健康保険組合における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」「個人情報保護条例」「情報セキュリティポリシー」に基づき管理する。

また、特定健康診査及び特定保健指導にかかわる業務を外部に委託する際も同様に取り扱われるよう委託契約書に定めるものとする。

第5章 その他

1. データヘルス計画の見直し

本計画の実施事業における目的・目標の達成状況について国保主管課と健康づくり主管課で検討・評価を行うこととし、達成状況により、次年度の実施計画の見直しを行うものとする。

2. データヘルス計画の公表・周知

本計画は、広報、ホームページ等で公表するとともに、特定健康診査・特定保健指導の実績（個人情報に関する部分を除く）、目標の達成状況等の公表に努め、本計画の円滑な実施、目標達成等について他課・他機関と連携し、周知に努めるものとする。

3. 事業運営上の留意事項

特定健康診査の実施にあたっては、健康増進法・介護保険法に基づき実施する（検）健診等についても可能な限り連携して実施するものとする。

特定健康診査・特定保健指導は、40歳から74歳までの被保険者が対象になる。しかし、生活習慣病予防のためには、健康づくり事業との連携が欠かせないため、関係部署との連携しながら推進していく。

4. 個人情報の保護

特定健康診査及び特定保健指導に関わる個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」「国民健康保険組合における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」「個人情報保護条例」「情報セキュリティーポリシー」に基づき管理する。

また、特定健康診査及び特定保健指導にかかわる業務を外部に委託する際も同時に取り扱われるよう委託契約書に定めるものとする。